

訪日外国人の消費動向

訪日外国人消費動向調査結果及び分析

2019年1-3月期(速報) 報告書

訪日外国人の消費動向

2019年1-3月期(速報)報告書

目次

I 訪日外国人の消費動向の分析結果

1. 訪日外国人の属性と旅行内容

- (1) 全目的 …………… 3
- (2) 観光・レジャー目的 …………… 9

2. 訪日外国人の旅行支出

- (1) 旅行支出の構造 …………… 13
- (2) 旅行前支出 …………… 14
- (3) 旅行中支出 …………… 14
- (4) 旅行支出の推計 …………… 16
- (5) 費目別にみる旅行支出 …………… 18
- (6) 来訪目的別にみる旅行支出 …………… 19
- (7) クルーズ客の旅行中支出 …………… 19

3. 土産品の購入実態

- (1) 費目別購入率 …………… 20
- (2) 費目別購入者単価 …………… 20
- (3) 買物場所 …………… 21
- (4) 利用した決済方法 …………… 21
- (5) 消費税免税手続きの実施状況 …… 22

4. 満足度と再訪意向

- (1) 訪日旅行全体の満足度 …………… 23
- (2) 日本への再訪意向 …………… 23
- (3) 最も満足した購入商品 …………… 24
- (4) 最も満足した飲食 …………… 24

5. 役に立った旅行情報

- (1) 出発前に得た旅行情報源 …………… 25
- (2) 日本滞在中に得た旅行情報 …………… 25

6. 日本滞在中の行動

- (1) 訪日前に期待していたこと …………… 26
- (2) 今回したことと次回したいこと …… 27
- (3) 今回したことの満足度 …………… 27
- (4) 利用した交通手段 …………… 28

「訪日外国人消費動向調査」は、次に示す3つの調査から構成されている(それぞれの調査の概要についてはII編を参照のこと)。

- 【A 全国調査】
- 【B1 地域調査】
- 【B2 クルーズ調査】

本報告書のI編は【A 全国調査】及び【B1 地域調査】の結果を分析したものである。ただし、「2. 訪日外国人の旅行支出」におけるクルーズ客の消費動向では【B2 クルーズ調査】の結果を使用している。

Ⅱ 訪日外国人消費動向調査について

1. 調査の概要

(1) 調査の目的	29
(2) 調査の沿革	29
(3) 調査の根拠法令	29
(4) 調査の対象	29
(5) 抽出方法	30
(6) 目標精度と標本サイズ	30
(7) 調査事項	31
(8) 調査の時期	31
(9) 調査の方法	31

2. 用語の解説

(1) 主要項目	32
(2) 支出費目	34
(3) 買物場所	39

3. 調査の結果

(1) 表章事項	40
(2) 集計方法	40
(3) 調査結果の精度	41
(4) 利用上の注意	41

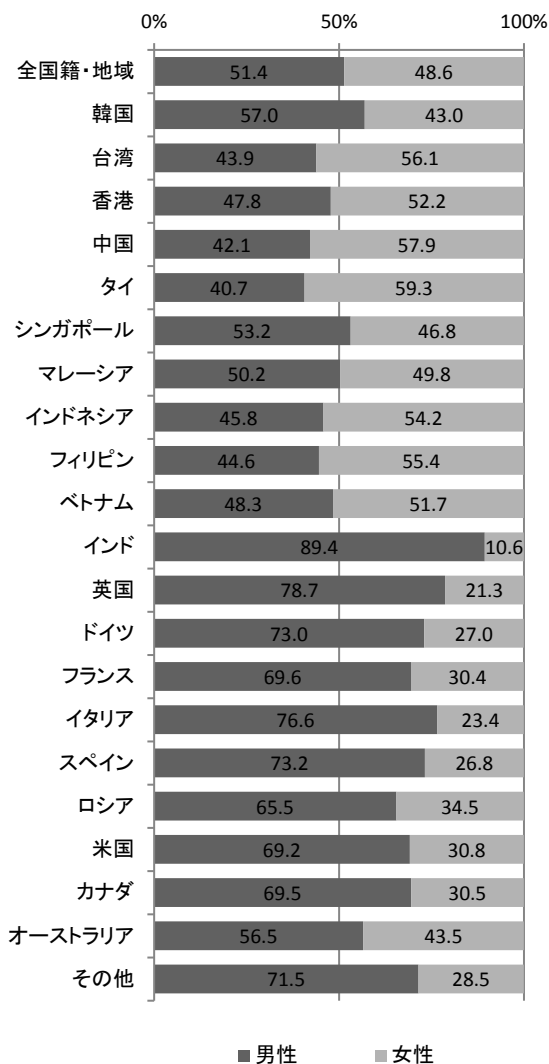
I 訪日外国人の消費動向の分析結果【2019年1-3月期(速報)】

1. 訪日外国人の属性と旅行内容

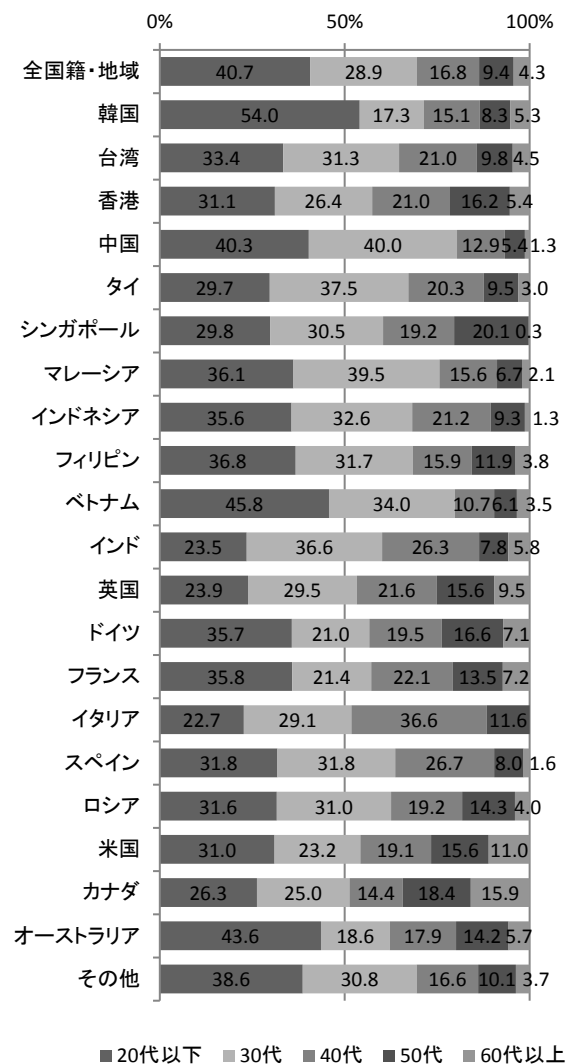
(1) 全目的

- 性別の構成比は「男性」が51.4%、「女性」が48.6%である(図表1-1)。
- 国籍・地域別にみると、台湾や香港、中国、タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナムで「女性」の割合が5割を超える。一方、インドでは「男性」の割合が8割を超える。
- 年代別の構成比は、「20代以下」(40.7%)、「30代」(28.9%)が多い(図表1-2)。
(注：年代別構成比には調査対象外である15歳未満を含まない。)
- 性年代別では「女性20代」(19.5%)、「男性20代」(17.3%)、「男性30代」(15.6%)の順で多い。

図表1-1 性別(国籍・地域別、全目的)

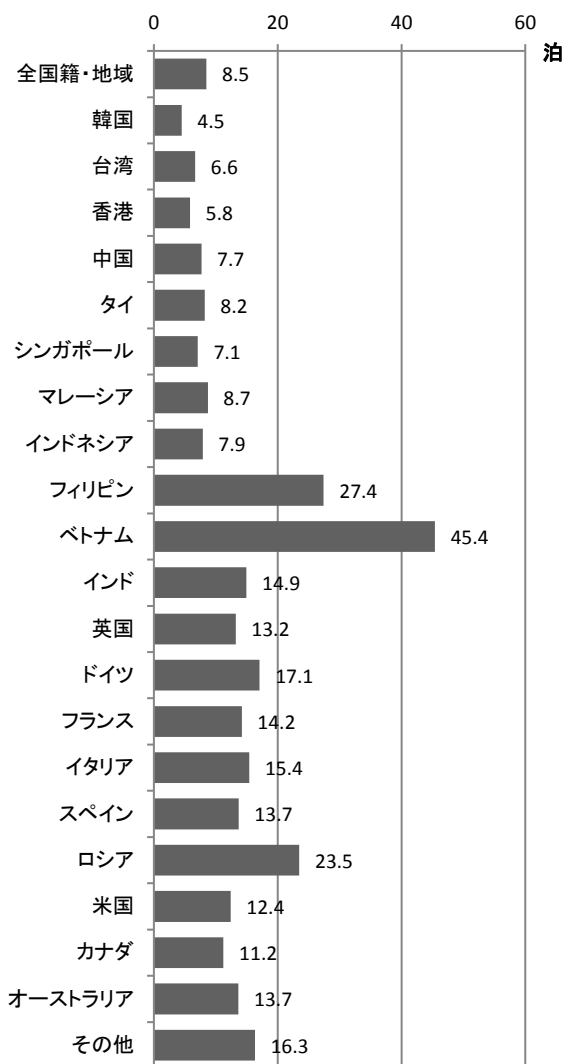


図表1-2 年代(国籍・地域別、全目的)

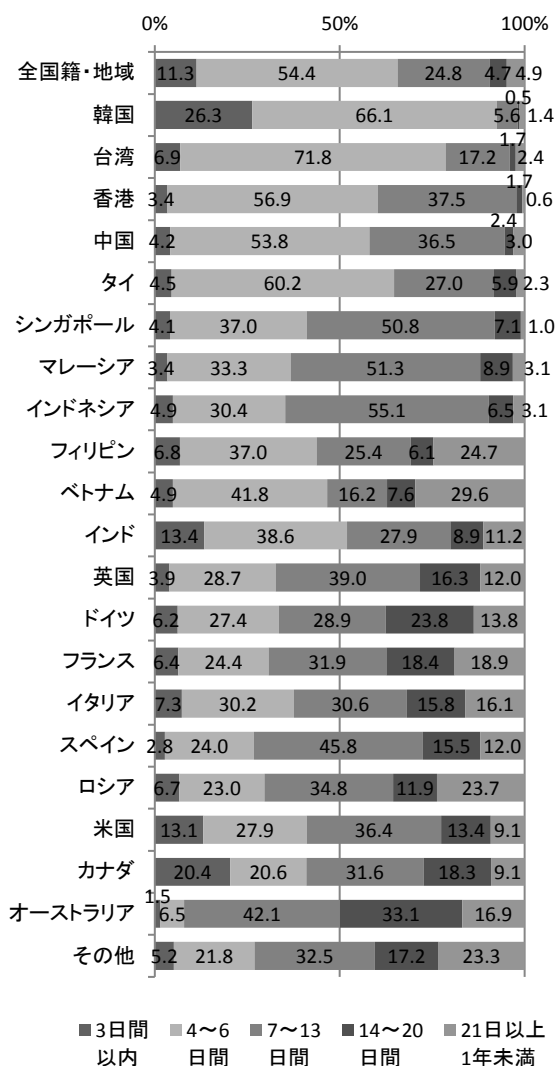


- 回答者全体の平均泊数は8.5泊である（図表1-3）。
- 国籍・地域別にみると、フィリピンやベトナム、ロシアで平均泊数が20泊以上と長い。一方で韓国は4.5泊と、他の国籍・地域に比べて平均泊数が短い。
- 滞在日数の分布をみると、6日間以内の短期滞在者が過半数を占める（図表1-4）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3日間以内」の割合が26.3%と他の国籍・地域に比べて高い。一方、14日以上滞在者はオーストラリアで5割を占めており、他の国籍・地域に比べて滞在日数が長い傾向にある。

図表 1-3 平均泊数（国籍・地域別、全目的）

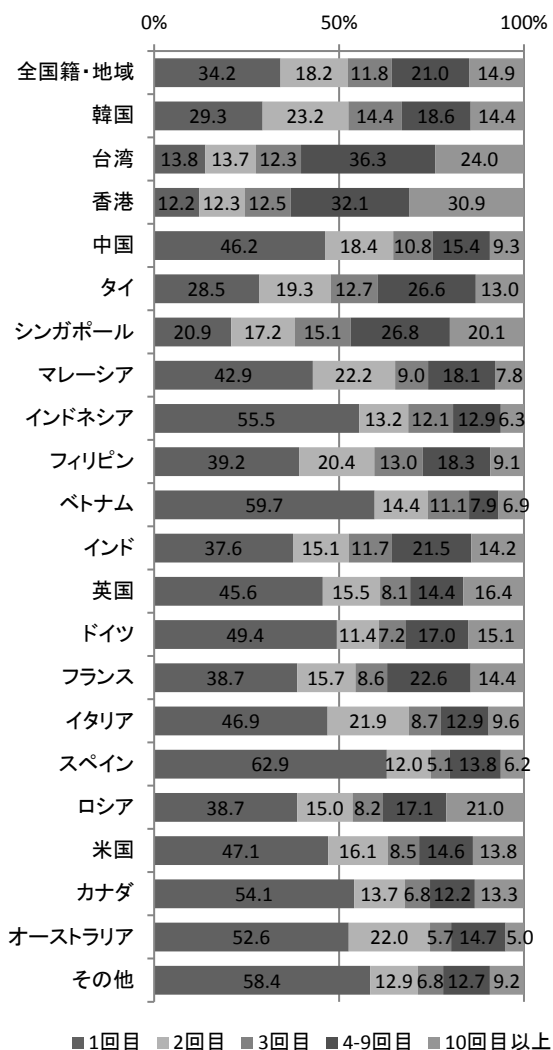


図表 1-4 滞在日数（国籍・地域別、全目的）

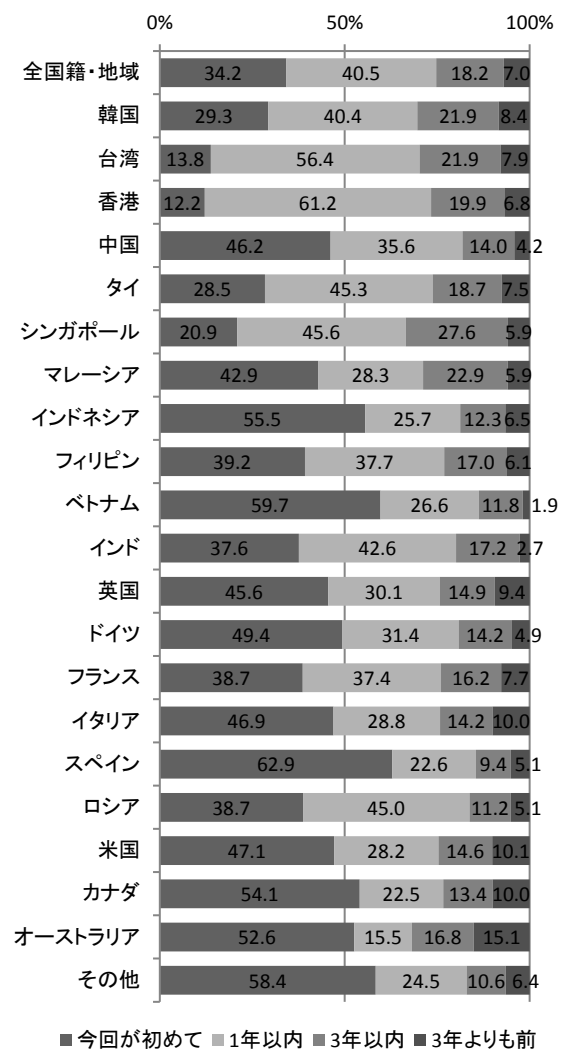


- 日本への来訪回数では、「1回目」が34.2%と最も多い。一方で「10回目以上」も14.9%と少なくない（図表1-5）。
- 国籍・地域別では、スペインで「1回目」の割合が62.9%と高い。一方、台湾や香港では「1回目」の割合が2割未満、韓国やタイ、シンガポールでは3割未満と他の国籍・地域に比べ低い。
- 前回の日本への来訪時期では、「1年以内」が40.5%と「今回が初めて」よりも多い（図表1-6）。
- 国籍・地域別では、台湾や香港の「1年以内」の割合が5割超と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-5 来訪回数（国籍・地域別、全目的）

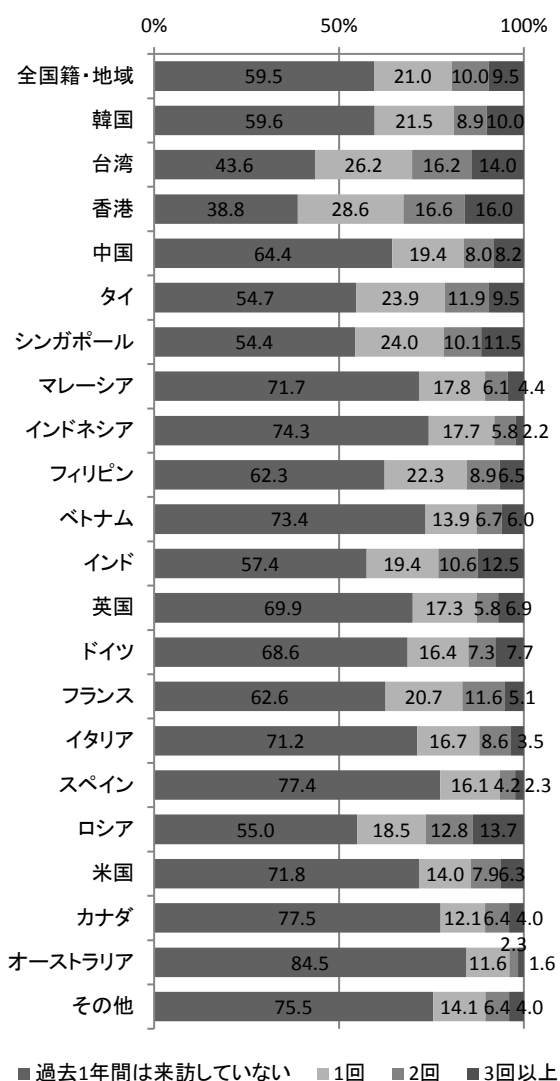


図表 1-6 前回の日本への来訪時期（国籍・地域別、全目的）

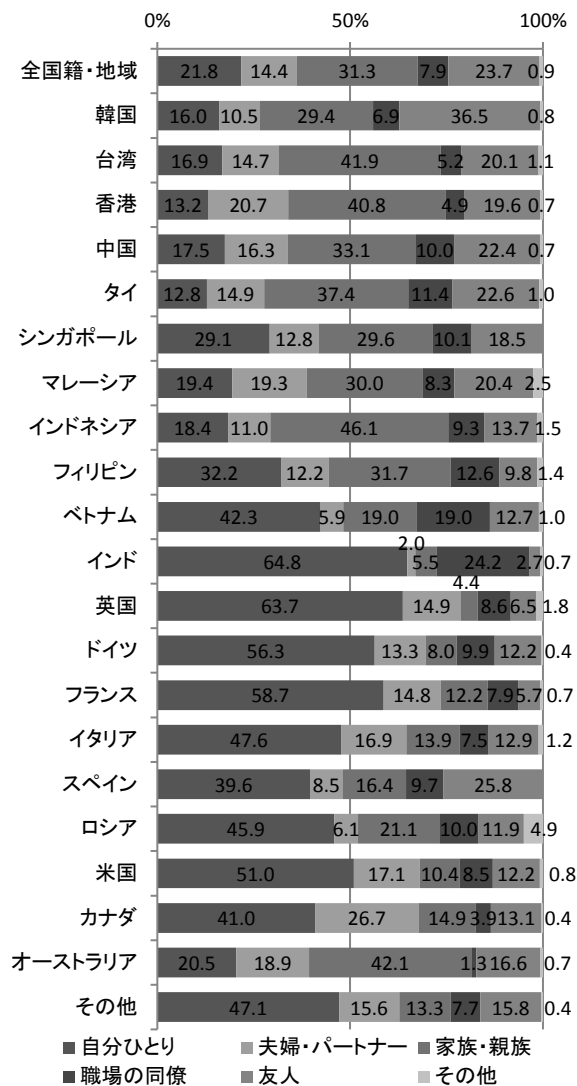


- 過去1年間の日本への来訪回数（今回を除く）では、「1回」が21.0%、「2回」が10.0%、「3回以上」が9.5%を占める（図表1-7）。
- 国籍・地域別にみると、韓国や台湾、香港、シンガポール、インド、ロシアでは「3回以上」の割合が1割以上と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 同行者は「家族・親族」が31.3%と最も多い。次いで「友人」（23.7%）、「自分ひとり」（21.8%）、「夫婦・パートナー」（14.4%）、「職場の同僚」（7.9%）の順となっている（図表1-8）。
- 国籍・地域別にみると、インドや英国で「自分ひとり」の割合が6割超と、他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-7 過去1年間の日本への来訪回数
（国籍・地域別、全目的）

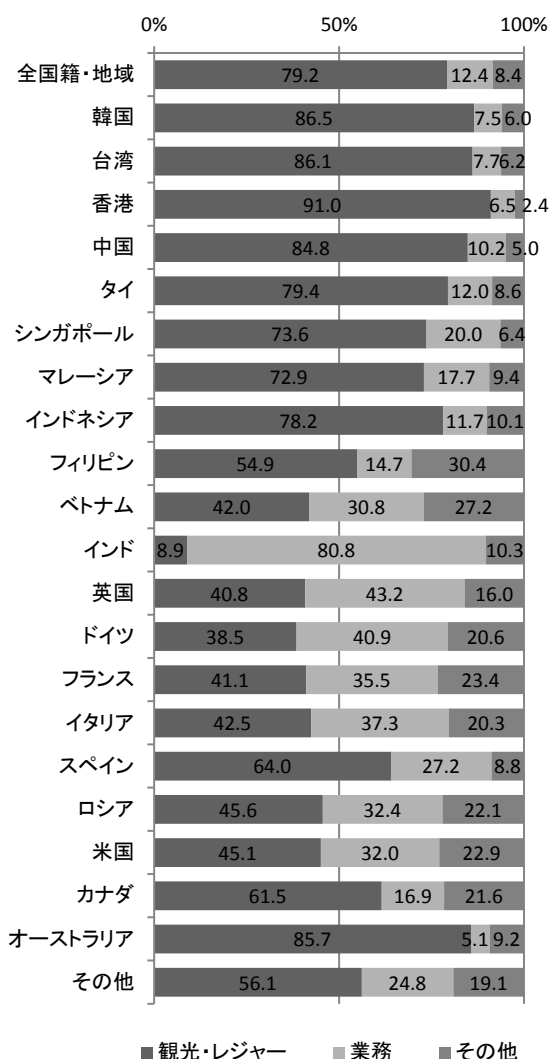


図表 1-8 同行者（国籍・地域別、全目的）

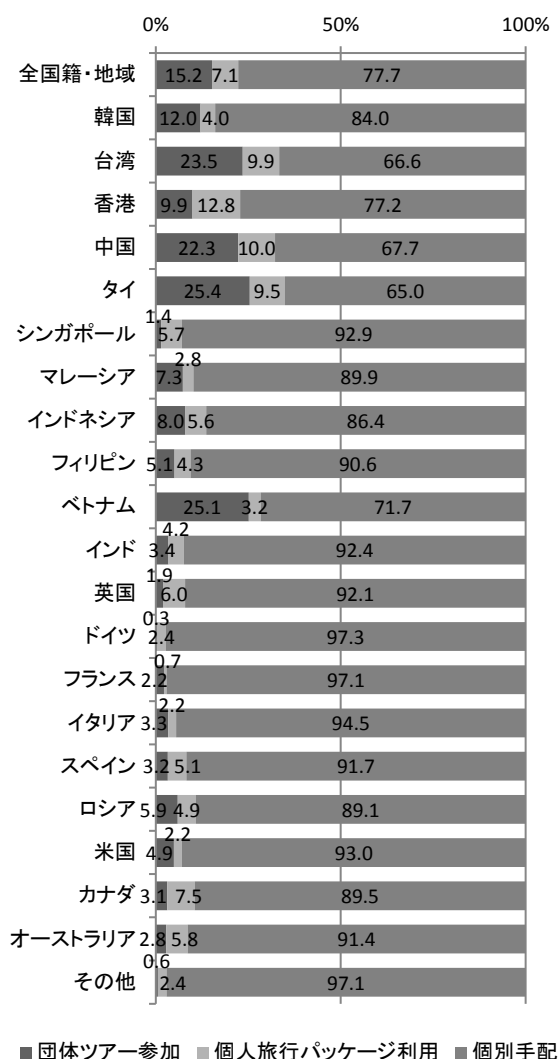


- 日本への主な来訪目的では「観光・レジャー」が全体の79.2%を占める。一方、「業務(展示会・見本市/国際会議/企業ミーティング/研修/その他ビジネス)」は全体の12.4%を占める(図表1-9)。
- 国籍・地域別では、「観光・レジャー」の割合が香港で9割超、韓国や台湾、中国、オーストラリアで8割超と高い。「業務」はインドで80.8%と他の国籍・地域に比べ高い。
- 旅行手配方法では「旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した(以下、**団体ツアー参加**)」が15.2%、「往復航空(船舶)券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した(以下、**個人旅行パッケージ利用**)」が7.1%、「往復航空(船舶)券や宿泊等を個別に手配した(以下、**個別手配**)」が77.7%を占める(図表1-10)。

図表 1-9 主な来訪目的(国籍・地域別、全目的)

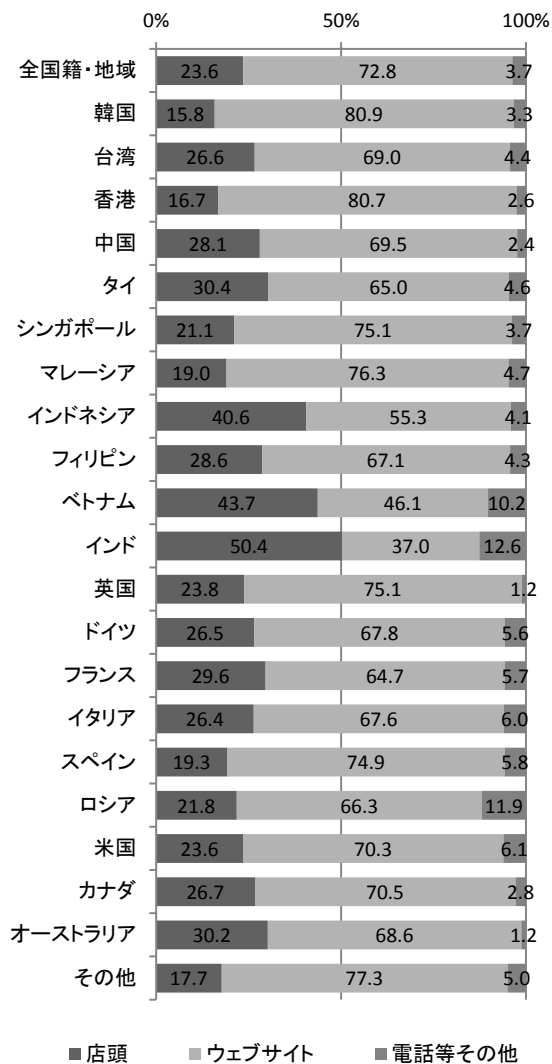


図表 1-10 旅行手配方法(国籍・地域別、全目的)



- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**申込方法**では、「店頭（旅行会社や航空会社等）で申し込んだ（以下、**店頭**）」人の割合が全体の23.6%、「ウェブサイトから申し込んだ（以下、**ウェブサイト**）」人の割合が同72.8%を占める（図表1-11）。
- 国籍・地域別では、「店頭」の割合がインドネシアやベトナム、インドで4割超と高い。

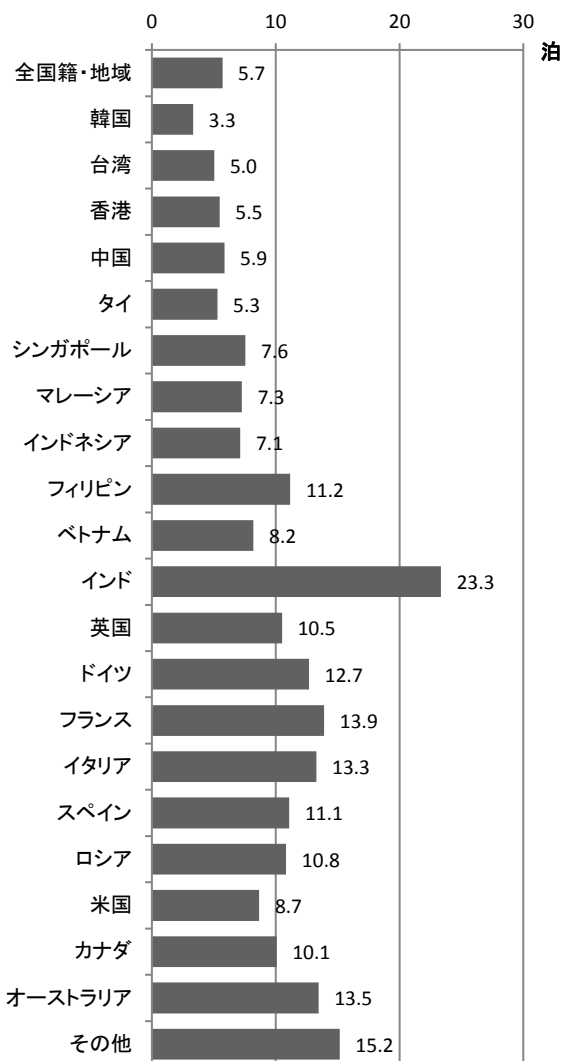
図表 1-11 申込方法（国籍・地域別、全目的）



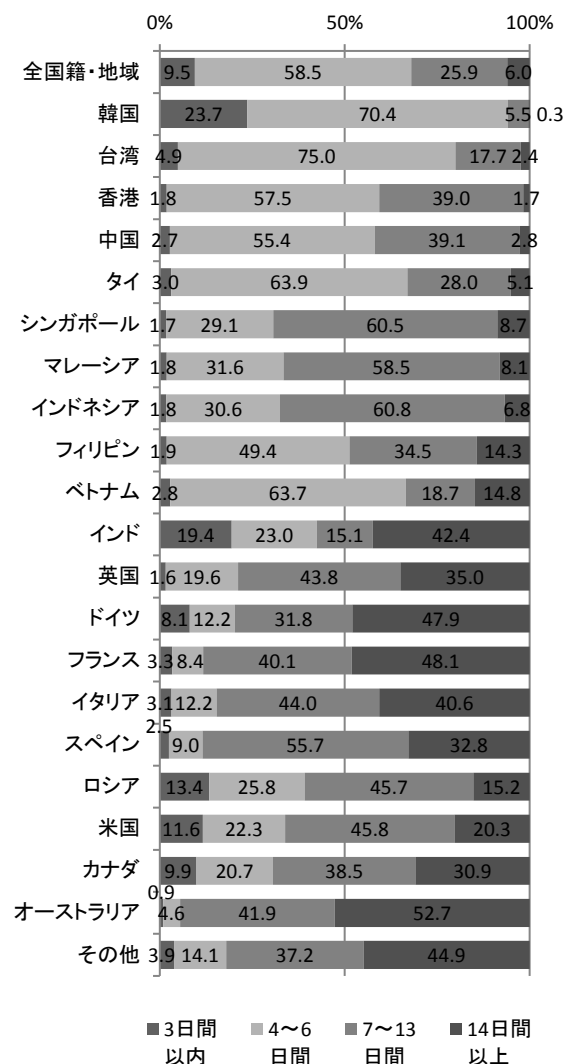
(2) 観光・レジャー目的

- 観光・レジャー目的で訪れた訪日外国人の平均泊数は5.7泊である(図表1-12)。
- 国籍・地域別にみると、フィリピンやインド、英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、ロシア、カナダ、オーストラリアで平均泊数が長く、10泊を超えている。
- 滞在日数では、6日間以内が68.0%を占める(図表1-13)。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3日間以内」が23.7%と他の国籍・地域に比べて多い。「14日間以上」の割合はオーストラリアで5割超と、他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-12 平均泊数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

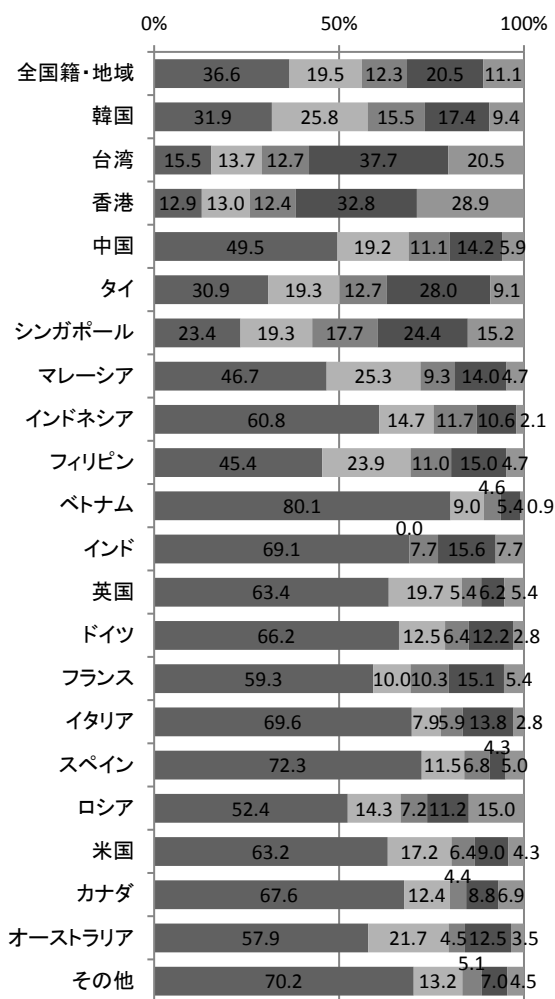


図表 1-13 滞在日数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



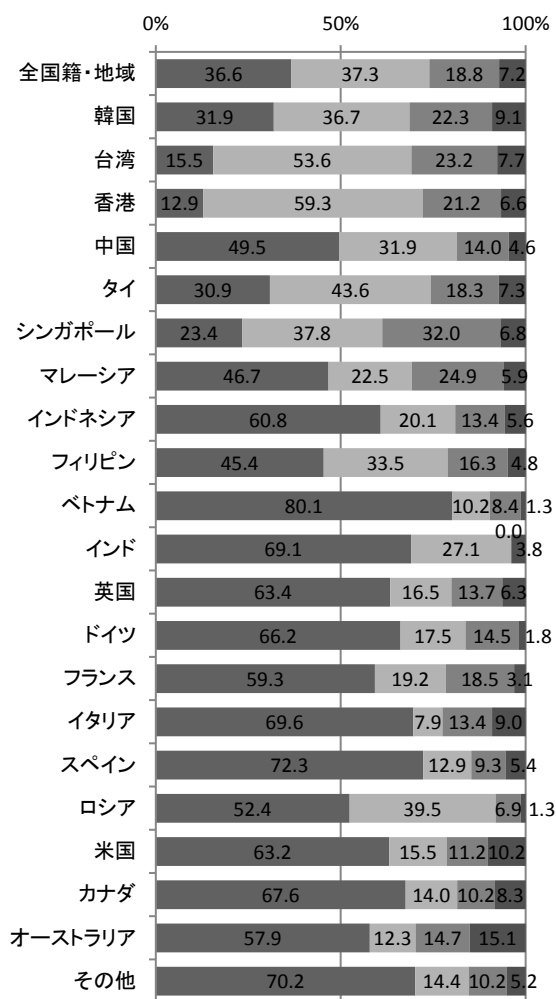
- 日本への来訪回数では、「1回目」が36.6%と最も多く、「2回目」が19.5%を占める。一方で「10回目以上」も11.1%と少なくない（図表1-14）。
- 国籍・地域別では、「1回目」の割合がベトナムで8割超と高い。一方、香港では「10回目以上」の割合が28.9%と他の国籍・地域に比べ高い。
- 前回の日本への来訪時期では、「1年以内」が37.3%と最も多い（図表1-15）。
- 国籍・地域別では、台湾や香港の「1年以内」の割合が5割超と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-14 来訪回数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



■ 1回目 ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4-9回目 ■ 10回目以上

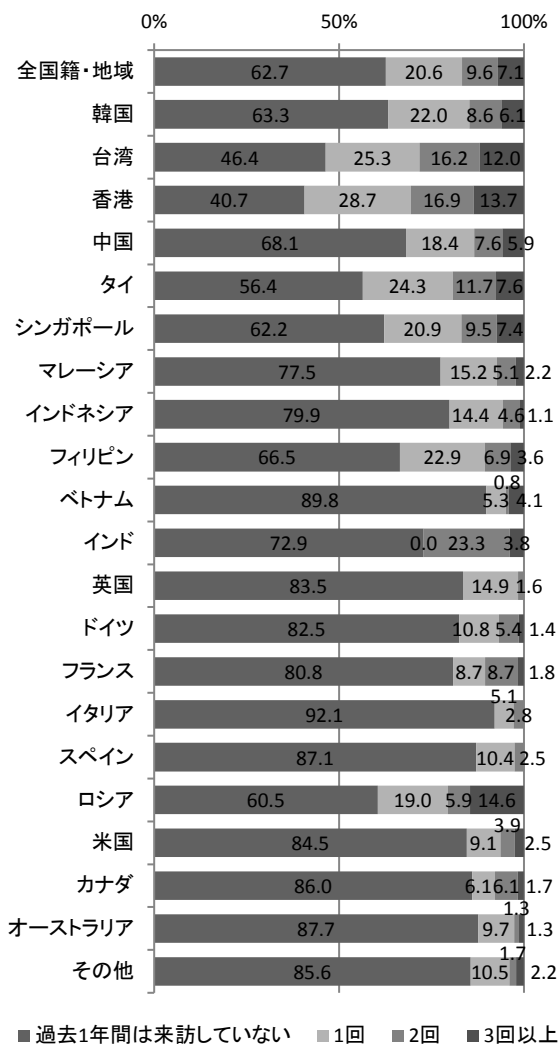
図表 1-15 前回の日本への来訪時期
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



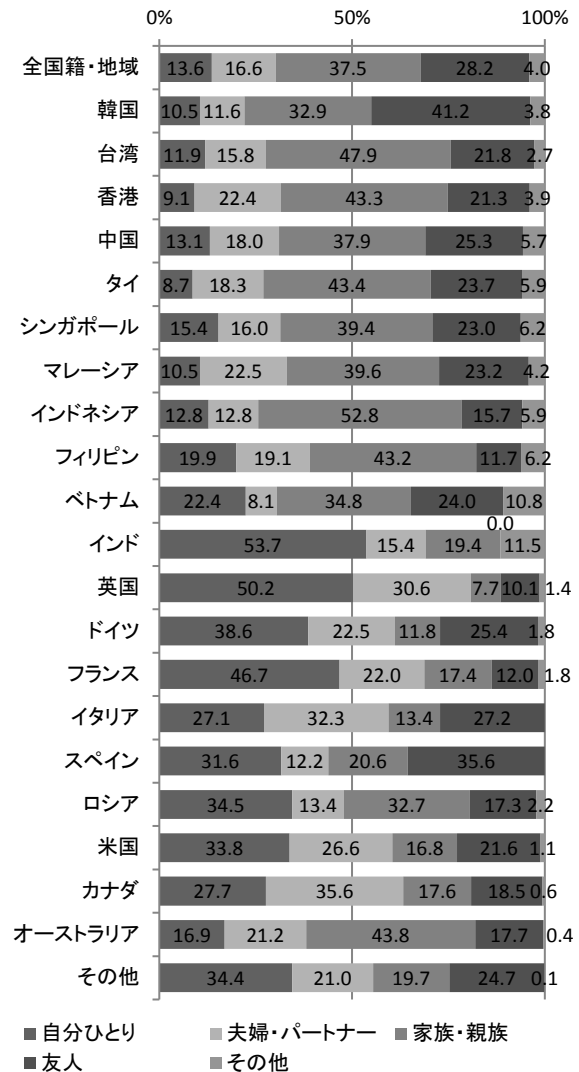
■ 今回が初めて ■ 1年以内 ■ 3年以内 ■ 3年よりも前

- 過去1年間の日本への来訪回数（今回を除く）では、「1回」が20.6%、「2回」が9.6%、「3回以上」が7.1%を占める（図表1-16）。
- 国籍・地域別にみると、台湾や香港、ロシアでは「3回以上」の割合が1割超と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 同行者は「家族・親族」（37.5%）、「友人」（28.2%）、「夫婦・パートナー」（16.6%）、「自分ひとり」（13.6%）の順となっている（図表1-17）。
- 国籍・地域別では、英国やイタリア、カナダで「夫婦・パートナー」の割合が3割超、インドネシアで「家族・親族」の割合が5割超と他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-16 過去1年間の日本への来訪回数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

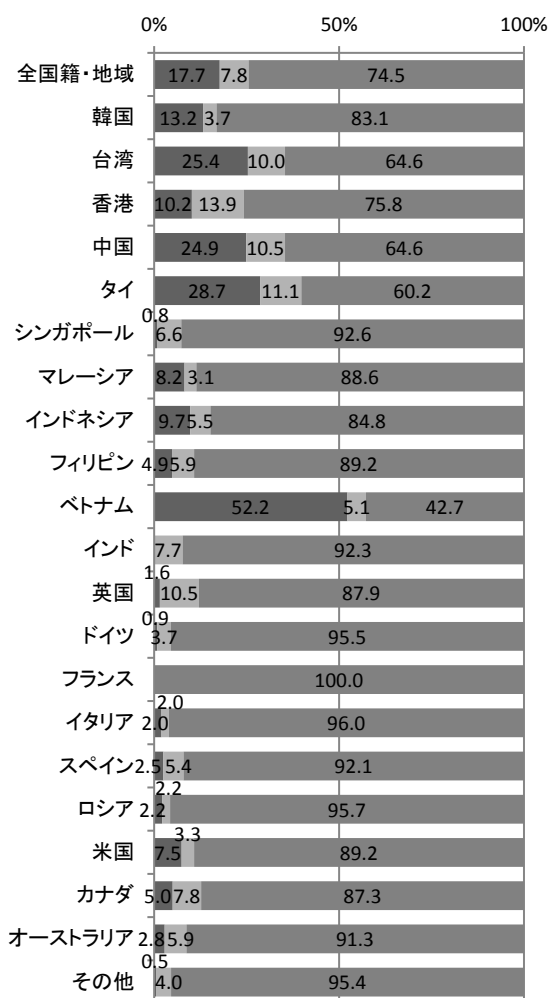


図表 1-17 同行者
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

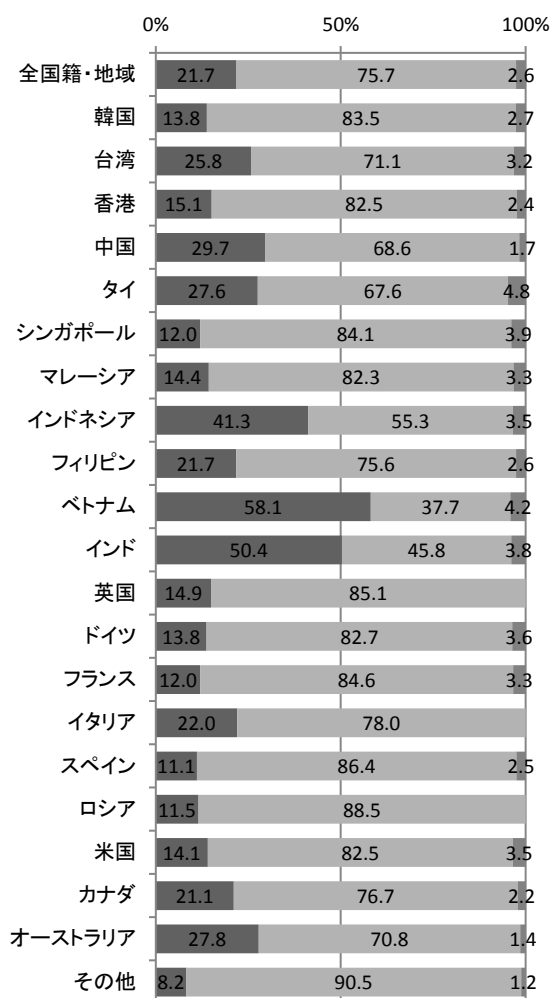


- 旅行手配方法では「団体ツアー参加」が17.7%、「個人旅行パッケージ利用」が7.8%、「個別手配」が74.5%を占める（図表 1-18）。
- 国籍・地域別では、「団体ツアー参加」の割合がベトナムで5割超と他の国籍・地域に比べ高い。一方、シンガポールやインド、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、ロシア、オーストラリアで「個別手配」の割合が9割超と他の国籍・地域に比べ高い。
- ツアー商品や往復航空（船舶）券の申込方法では、「店頭」の割合が21.7%、「ウェブサイト」の割合が75.7%を占める（図表 1-19）。
- 国籍・地域別では、ベトナムやインドで「店頭」の割合が5割超と高い。「ウェブサイト」は韓国や香港、シンガポール、マレーシア、英国、ドイツ、フランス、スペイン、ロシア、米国で8割超を占める。

図表 1-18 旅行手配方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



図表 1-19 申込方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



■ 団体ツアー参加 ■ 個人旅行パッケージ利用 ■ 個別手配

■ 店頭 ■ ウェブサイト ■ 電話等その他

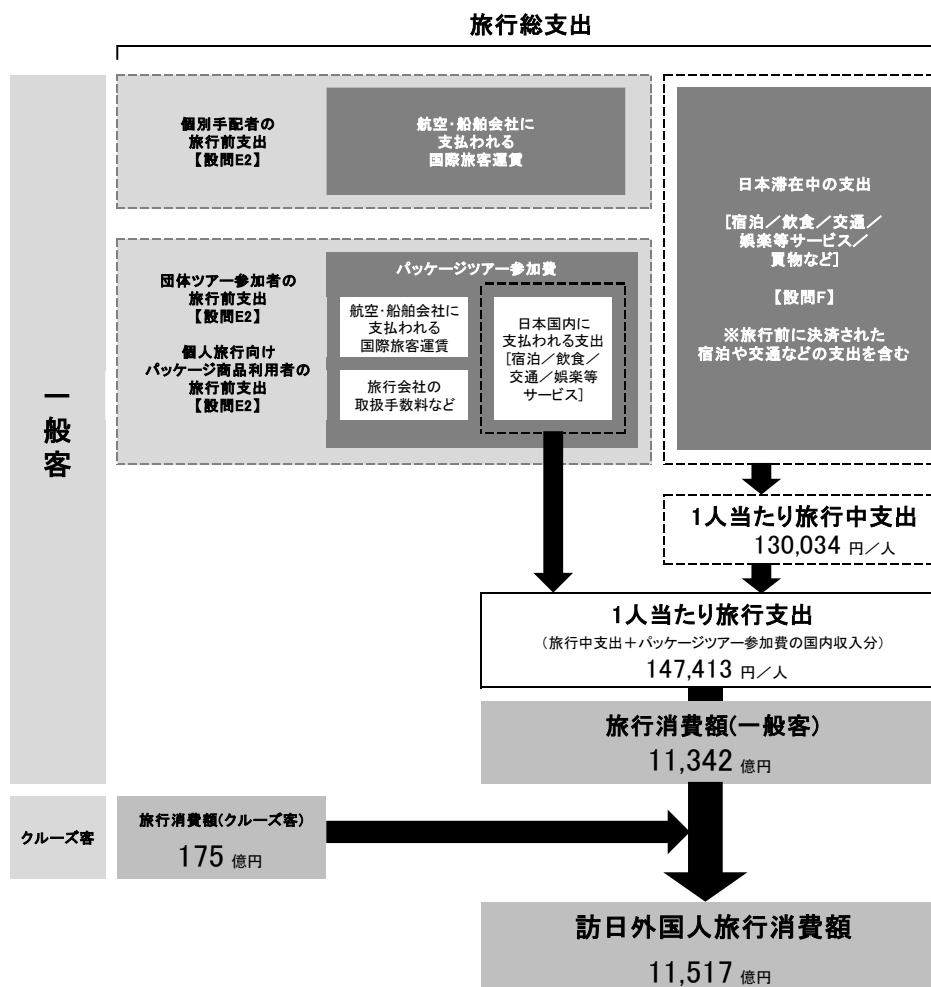
2. 訪日外国人の旅行支出

(1) 旅行支出の構造

- 本調査では、船舶観光上陸許可を得た訪日外国人をクルーズ客、これ以外の訪日外国人を一般客とする（図表 2-1）。
- 旅行前支出は旅行手配方法別に捉え方が異なる。団体ツアー参加者^{注1}及び個人旅行パッケージ利用者^{注2}についてはパッケージツアー参加費を旅行前支出として尋ねている。一方、個別手配者^{注3}については航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃を旅行前支出として尋ねている。
- 旅行中支出とは、日本滞在中の支出であり、宿泊費や飲食費、交通費、娯楽等サービス費、買物代など日本滞在中に支払ったすべての支出金額を尋ねている。

注1) 旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した人
 注2) 往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した人
 注3) 往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した人

図表 2-1 訪日外国人消費動向調査における旅行支出の構造 概念図



- **パッケージツアー参加費**には、日本国内に支払われる支出（宿泊／飲食／交通／娯楽等サービス）や航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃などが含まれる。本調査では、このうち日本国内に支払われる支出（以下、国内収入分）を旅行中支出に加算することにより、一般客の旅行消費額（総額）を推計する。ただし、クルーズ客ではパッケージツアー参加費の国内収入分の加算は行わない。
 - **個別手配者の国際旅客運賃**（出発国から日本までの往復運賃）の購入者単価は一般客1人当たり平均64,525円であった。
- (3) 旅行中支出
- 一般客が日本滞在中に支出した**旅行中支出**は1人当たり平均130,034円であった。旅行手配方法別では、**団体ツアー参加者**では1人当たり平均72,787円、**個人旅行パッケージ利用者**では1人当たり平均99,741円、**個別手配者**では1人当たり平均143,973円であった(図表2-3)。
 - 旅行前支出と旅行中支出を合算した**旅行総支出**は、一般客1人当たり平均207,556円であった(図表2-4)。
- (2) 旅行前支出
- 一般客における**団体ツアー**の購入者単価は1人当たり平均121,104円、**個人旅行パッケージ**の購入者単価は1人当たり平均126,701円であった(図表2-2)。

図表 2-2 一般客 1 人当たり旅行前支出（旅行手配方法別）

【団体ツアー参加者】			【個人旅行パッケージ利用者】			【個別手配者】		
国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)
全国籍・地域	15.2%	121,104	全国籍・地域	7.1%	126,701	全国籍・地域	77.7%	64,525
韓国	12.0%	89,723	韓国	4.0%	63,243	韓国	84.0%	28,759
台湾	23.5%	121,148	台湾	9.9%	73,655	台湾	66.6%	42,959
香港	9.9%	144,669	香港	12.8%	157,614	香港	77.2%	54,320
中国	22.3%	122,100	中国	10.0%	148,493	中国	67.7%	64,525
タイ	25.4%	104,787	タイ	9.5%	90,113	タイ	65.0%	64,317
シンガポール	1.4%	172,266	シンガポール	5.7%	123,063	シンガポール	92.9%	80,068
マレーシア	7.3%	157,138	マレーシア	2.8%	112,138	マレーシア	89.9%	60,953
インドネシア	8.0%	205,028	インドネシア	5.6%	164,786	インドネシア	86.4%	66,496
フィリピン	5.1%	114,379	フィリピン	4.3%	145,166	フィリピン	90.6%	58,297
ベトナム	25.1%	154,283	ベトナム	3.2%	197,138	ベトナム	71.7%	76,938
インド	3.4%	121,954	インド	4.2%	222,290	インド	92.4%	110,931
英国	1.9%	568,788	英国	6.0%	334,566	英国	92.1%	169,936
ドイツ	0.3%	438,377	ドイツ	2.4%	230,381	ドイツ	97.3%	140,577
フランス	2.2%	133,534	フランス	0.7%	187,876	フランス	97.1%	132,209
イタリア	3.3%	246,199	イタリア	2.2%	134,101	イタリア	94.5%	113,477
スペイン	3.2%	347,238	スペイン	5.1%	264,453	スペイン	91.7%	128,734
ロシア	5.9%	71,357	ロシア	4.9%	86,665	ロシア	89.1%	70,701
米国	4.9%	351,923	米国	2.2%	328,970	米国	93.0%	162,625
カナダ	3.1%	165,372	カナダ	7.5%	250,849	カナダ	89.5%	110,049
オーストラリア	2.8%	189,681	オーストラリア	5.8%	284,626	オーストラリア	91.4%	118,742
その他	0.6%	290,960	その他	2.4%	245,444	その他	97.1%	130,655

図表 2-3 一般客 1人当たり旅行中支出 (国籍・地域別)

国籍・地域	(円/人)				b.平均泊数	(円/人泊)			
	a.旅行中支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行中支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	130,034	72,787	99,741	143,973	8.5	15,336	16,287	16,156	15,200
韓国	64,883	22,534	39,438	72,158	4.5	14,417	8,117	5,878	15,543
台湾	107,646	47,179	77,886	133,385	6.6	16,193	11,945	18,107	16,783
香港	141,933	86,978	97,015	156,477	5.8	24,309	19,854	17,751	25,700
中国	191,528	120,566	145,814	221,619	7.7	24,932	22,967	26,142	25,205
タイ	111,208	59,208	107,113	132,130	8.2	13,514	16,170	15,898	12,912
シンガポール	162,168	46,996	66,868	169,724	7.1	22,844	10,900	13,617	23,332
マレーシア	124,316	60,251	51,460	131,814	8.7	14,256	11,813	9,585	14,454
インドネシア	108,767	37,327	71,050	117,851	7.9	13,765	6,406	13,115	14,276
フィリピン	89,890	125,177	50,895	89,761	27.4	3,277	30,796	1,501	3,157
ベトナム	154,898	47,125	231,279	189,292	45.4	3,412	7,798	20,645	3,118
インド	133,017	127,276	75,489	135,828	14.9	8,900	4,948	16,947	9,043
英国	167,852	18,052	74,353	177,077	13.2	12,696	3,009	8,058	12,989
ドイツ	183,361	0	78,546	186,582	17.1	10,731	0	3,750	10,967
フランス	172,871	92,013	210,877	174,397	14.2	12,180	13,802	23,431	12,110
イタリア	147,242	74,082	95,058	151,035	15.4	9,545	12,038	14,670	9,464
スペイン	157,320	6,949	55,728	168,198	13.7	11,466	869	5,765	11,891
ロシア	136,395	28,306	89,044	146,210	23.5	5,805	1,439	4,122	6,129
米国	154,215	77,908	77,127	160,017	12.4	12,413	6,662	6,467	12,828
カナダ	146,585	24,524	44,944	159,223	11.2	13,042	5,213	8,291	13,327
オーストラリア	231,453	295,900	96,151	238,069	13.7	16,942	18,642	8,377	17,336
その他	173,749	134,602	71,828	176,468	16.3	10,648	10,509	8,152	10,681

図表 2-4 一般客 1人当たり旅行総支出 (国籍・地域別)

国籍・地域	(円/人)				b.平均泊数	(円/人泊)			
	a.旅行総支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行総支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	207,556	193,892	226,442	208,497	8.5	24,479	43,386	36,678	22,012
韓国	102,352	112,257	102,681	100,917	4.5	22,743	40,438	15,304	21,737
台湾	172,002	168,327	151,541	176,344	6.6	25,875	42,618	35,230	22,188
香港	218,498	231,647	254,629	210,797	5.8	37,422	52,878	46,591	34,621
中国	277,263	242,666	294,307	286,144	7.7	36,092	46,227	52,765	32,543
タイ	188,274	163,995	197,226	196,447	8.2	22,879	44,787	29,273	19,198
シンガポール	245,964	219,262	189,931	249,793	7.1	34,649	50,856	38,677	34,338
マレーシア	193,733	217,389	163,597	192,767	8.7	22,217	42,623	30,472	21,137
インドネシア	191,882	242,354	235,836	184,347	7.9	24,284	41,595	43,533	22,331
フィリピン	154,778	239,556	196,062	148,058	27.4	5,643	58,936	5,783	5,207
ベトナム	255,102	201,408	428,417	266,230	45.4	5,619	33,329	38,242	4,385
インド	248,973	249,231	297,779	246,759	14.9	16,659	9,688	66,851	16,429
英国	355,355	586,840	408,919	347,013	13.2	26,878	97,807	44,317	25,455
ドイツ	327,091	438,377	308,928	327,159	17.1	19,142	39,852	14,751	19,230
フランス	305,521	225,547	398,753	306,606	14.2	21,526	33,832	44,306	21,290
イタリア	265,612	320,281	229,160	264,512	15.4	17,219	52,044	35,364	16,574
スペイン	299,949	354,187	320,181	296,933	13.7	21,861	44,273	33,121	20,992
ロシア	207,923	99,663	175,709	216,911	23.5	8,849	5,068	8,135	9,093
米国	329,672	429,832	406,097	322,641	12.4	26,535	36,755	34,052	25,865
カナダ	268,826	189,895	295,793	269,272	11.2	23,918	40,363	54,563	22,538
オーストラリア	361,785	485,582	380,777	356,811	13.7	26,483	30,592	33,174	25,983
その他	308,029	425,562	317,272	307,123	16.3	18,877	33,226	36,008	18,589

(4) 旅行支出の推計

- 一般客の旅行支出及び旅行消費額は、訪日外国人が日本国内で支払った旅行中支出に、パッケージツアー参加費に含まれる宿泊費や飲食費、交通費などの国内収入分（以下、パッケージ内訳）を加算することにより推計する。
- 今期のパッケージ内訳は1人当たり平均17,379円と推計される（図表2-5）。
- 旅行中支出にパッケージ内訳を加えた今期の旅行支出は1人当たり平均147,413円と推計され、今期の一般客の旅行消費額は1兆1,342億円と推計される。
- これにクルーズ客の旅行消費額175億円を加算し、2019年1-3月期の訪日外国人旅行消費額は1兆1,517億円と推計される。

図表2-5 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額の推移

暦年	四半期	(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)	(億円)	(円/人)		(人)	(億円)	(億円)						
		一 般 客														クルーズ客			訪日外国人旅行消費額	
		a.	b.	c.		d.	e.	f.	g.	h.	k.									
		日本国内での旅行中支出 (パッケージ内訳を含まない)	パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 (パッケージ内訳)	旅行支出 (パッケージ内訳を含む) (=a+b)		一般客数	旅行消費額 (=c×d)	旅行中支出	クルーズ客数	旅行消費額 (=f×g)	訪日外国人旅行消費額 (=e+h)									
		注1	注1・注2	注1		注1・注3	注1		注4		注1									
		注5	前年比	注5	前年比	注5	前年比						前年比							
2018年		131,241	0.5%	21,788	-6.4%	153,029	-0.6%	28,854,053		44,155	44,227.33	2,337,803	1034	45,189	-					
2019年																				
2018年1-3月期		132,382	4.3%	19,876	-6.2%	152,258	2.8%	7,147,019		10,882	50,662	471,643	239	11,121	-					
2018年4-6月期		121,984	-3.5%	23,414	2.4%	145,397	-2.6%	7,607,261		11,061	40,501	673,140	273	11,333	-					
2018年7-9月期		135,808	-3.2%	21,481	-14.3%	157,289	-4.9%	6,827,514		10,739	35,788	742,142	266	11,004	-					
2018年10-12月期		135,515	5.5%	22,255	-6.0%	157,770	3.7%	7,272,259		11,473	56,951	450,878	257	11,730	-					
2019年1-3月期		130,034	-1.8%	17,379	-12.6%	147,413	-3.2%	7,693,723		11,342	48,631	360,074	175	11,517	3.6%					
2019年4-6月期																				
2019年7-9月期																				
2019年10-12月期																				

注1) 訪日外客数(日本政府観光局)の更新等に伴い、前期公表値から一部数値を改訂している。
 注2) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。
 注3) 訪日外客数(日本政府観光局、暫定値)からクルーズ客数を控除した値。
 注4) 船舶観光上陸許可を得た訪日外国人の人数(法務省「出入国管理統計」)
 注5) 2018年より調査方法を変更したため2018年の「前年比」は参考値。

【一般客の旅行消費額の推計方法（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分の加算）】

一般客のパッケージツアー参加費には、「出発国から日本までの往復運賃」に加え、日本に支払われる「宿泊費」「飲食費」「交通費」「娯楽等サービス費」が含まれているものと仮定する。これらの費目のうち、「出発国から日本までの往復運賃」を除く費目の支出を、日本国内に支払われる支出（国内収入分）とみなす。

一般客の旅行消費額は、「旅行中支出」に「パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分」の金額を加算することにより推計する。パッケージツアー参加費の内訳は、観光・レジャー目的の個人手配者の旅行支出における費目別構成比を用いて配分した。なお、この配分は国籍・地域毎（20市場と「その他の国籍・地域」の21区分）に行っている。

なお、本報告書で推計している訪日外国人旅行消費額には、日本の航空会社及び船舶会社に支払われる国際旅客運賃（往復運賃）が含まれない点に留意されたい。

- 一般客の旅行支出を国籍・地域別にみると、オーストラリア（24.6万円）、中国（21.8万円）、ドイツ（18.8万円）の順で高い。また、韓国（7.4万円）は他の国籍・地域に比べて旅行支出が低い（図表2-6）。
- 一般客の旅行消費額を国籍・地域別にみると、①中国4,086億円（構成比36.0%）、②韓国1,534億円（同13.5%）、③台湾1,519億円（同13.4%）、④香港826億円（同7.3%）、⑤米国613億円（同5.4%）の順となっている。
- 前述の上位5ヶ国・地域合計で8,578億円（構成比75.6%）を占める。エリア別では、東アジア4ヶ国・地域合計で7,965億円（同70.2%）、東南アジア6ヶ国（タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム）合計で1,229億円（同10.8%）、欧州5ヶ国（英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン）合計で418億円（同3.7%）となっている。

図表 2-6 一般客1人当たり旅行支出と旅行消費額（国籍・地域別）

2019年1-3月期	(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)		
	a. 日本国内での旅行中支出 (パッケージ内訳を含まない)		b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 (パッケージ内訳)		c. 旅行支出 (パッケージ内訳を含む) (=a+b)		d. 一般客数 (クルーズ客を除く)		e. 旅行消費額 (クルーズ客を除く) (=c×d)		
		前年比		前年比		前年比		前年比		構成比	前年比
全国籍・地域	130,034	-1.8%	17,379		147,413	-3.2%	7,693,723	7.6%	11,342	100.0%	4.2%
韓国	64,883	-7.8%	8,850		73,733	-6.3%	2,080,496	-2.4%	1,534	13.5%	-8.5%
台湾	107,646	-2.0%	22,872		130,518	-7.1%	1,163,900	5.8%	1,519	13.4%	-1.7%
香港	141,933	3.4%	22,880		164,813	7.4%	501,285	-5.6%	826	7.3%	1.3%
中国	191,528	-5.9%	26,835		218,362	-7.6%	1,870,995	21.5%	4,086	36.0%	12.3%
タイ	111,208	3.6%	20,336		131,544	-5.5%	347,644	24.0%	457	4.0%	17.2%
シンガポール	162,168	14.0%	6,434		168,602	6.4%	92,115	11.7%	155	1.4%	18.8%
マレーシア	124,316	3.9%	9,251		133,567	-5.0%	117,972	4.1%	158	1.4%	-1.1%
インドネシア	108,767	-21.5%	15,431		124,197	-22.5%	96,547	16.1%	120	1.1%	-10.1%
フィリピン	89,890	-14.9%	7,318		97,208	-12.2%	118,759	12.9%	115	1.0%	-0.8%
ベトナム	154,898	-21.5%	27,058		181,956	-18.2%	122,579	42.6%	223	2.0%	16.6%
インド	133,017	-20.8%	7,646		140,663	-17.4%	39,089	18.6%	55	0.5%	-2.0%
英国	167,852	-8.9%	18,175		186,026	-9.6%	78,218	0.7%	146	1.3%	-8.9%
ドイツ	183,361	20.0%	4,229		187,590	16.8%	49,315	0.8%	93	0.8%	17.8%
フランス	172,871	-3.2%	2,732		175,603	-13.7%	61,966	10.6%	109	1.0%	-4.5%
イタリア	147,242	-20.0%	7,214		154,456	-21.4%	26,732	4.9%	41	0.4%	-17.5%
スペイン	157,320	3.2%	14,028		171,348	-4.0%	17,695	-10.5%	30	0.3%	-14.1%
ロシア	136,395	-16.4%	5,072		141,467	-18.2%	23,175	20.2%	33	0.3%	-1.7%
米国	154,215	-5.7%	14,194		168,409	-1.6%	364,014	13.7%	613	5.4%	11.9%
カナダ	146,585	-7.5%	14,387		160,972	-5.4%	80,944	8.7%	130	1.1%	2.9%
オーストラリア	231,453	3.8%	14,080		245,533	-0.2%	169,495	5.4%	416	3.7%	5.2%
その他	173,749	-1.9%	4,410		178,160	-5.5%	270,788	4.6%	482	4.3%	-1.2%

注1) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。
注2) 訪日外客数(日本政府観光局、暫定値)からクルーズ客数を控除した値。

(5) 費目別にみる旅行支出

一般客の費目別旅行支出（パッケージ内訳を含む）を国籍・地域別にみると、「宿泊費」はオーストラリアで10.8万円、「飲食費」はオーストラリアで5.9万円、「買物代」は中国で11.1万円と高い（図表2-7）。

● 一般客の費目別旅行消費額（パッケージ内訳を含む）を国籍・地域別にみると、「宿泊費」「飲食費」「交通費」「娯楽等サービス費」「買物代」で中国が最も高くなっている。特に「買物代」は2,080億円と他の国籍・地域に比べ突出して高い（図表2-8）。

図表2-7 費目別にみる一般客1人当たり旅行支出（国籍・地域別）

(円/人)

国籍・地域	【費目別旅行支出】						
	旅行支出 総額	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	147,413	42,762	32,474	14,575	5,957	51,531	114
韓国	73,733	24,526	19,999	7,348	3,942	17,774	144
台湾	130,518	35,961	27,126	12,804	4,836	49,791	0
香港	164,813	49,844	40,267	17,244	5,056	52,398	5
中国	218,362	45,279	38,716	15,789	7,379	111,148	52
タイ	131,544	37,573	28,076	15,405	4,034	45,124	1,331
シンガポール	168,602	59,887	45,760	17,590	5,251	40,098	16
マレーシア	133,567	43,770	31,536	20,145	5,875	32,242	0
インドネシア	124,197	39,056	25,014	21,549	6,095	32,413	70
フィリピン	97,208	23,617	22,763	12,911	5,416	32,464	37
ベトナム	181,956	54,105	47,355	18,484	7,004	55,008	0
インド	140,663	70,542	29,286	17,347	5,597	17,891	0
英国	186,026	82,921	49,005	24,900	6,904	22,296	0
ドイツ	187,590	79,968	41,859	25,606	9,280	30,878	0
フランス	175,603	73,995	41,875	23,192	6,198	30,342	0
イタリア	154,456	56,566	45,014	21,503	3,216	28,157	0
スペイン	171,348	67,015	45,426	27,277	3,601	28,029	0
ロシア	141,467	46,115	35,823	14,157	7,889	37,482	0
米国	168,409	71,967	44,483	22,733	7,949	21,270	7
カナダ	160,972	62,337	45,829	23,041	7,271	22,473	21
オーストラリア	245,533	107,904	58,955	27,552	24,042	27,079	0
その他	178,160	67,931	48,208	25,886	5,543	30,591	0

● 旅行消費額の費目別構成比をみると、インドや英国、ドイツ、フランス、米国、オーストラリアでは「宿泊費」の割合が4割超と高い傾向がみられる。中国では「買物代」が50.9%と高い割合を占める。

図表2-8 費目別にみる一般客の旅行消費額（国籍・地域別）

(億円) (％)

国籍・地域	【費目別旅行消費額】							【費目別旅行消費額 構成比】(ヨコ計100%)						
	消費額 総額	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス 費	買物代	その他	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス 費	買物代	その他	
全国籍・地域	11,342	3,290	2,498	1,121	458	3,965	9	29.0%	22.0%	9.9%	4.0%	35.0%	0.1%	
韓国	1,534	510	416	153	82	370	3	33.3%	27.1%	10.0%	5.3%	24.1%	0.2%	
台湾	1,519	419	316	149	56	580	0	27.6%	20.8%	9.8%	3.7%	38.1%	0.0%	
香港	826	250	202	86	25	263	0	30.2%	24.4%	10.5%	3.1%	31.8%	0.0%	
中国	4,086	847	724	295	138	2,080	1	20.7%	17.7%	7.2%	3.4%	50.9%	0.0%	
タイ	457	131	98	54	14	157	5	28.6%	21.3%	11.7%	3.1%	34.3%	1.0%	
シンガポール	155	55	42	16	5	37	0	35.5%	27.1%	10.4%	3.1%	23.8%	0.0%	
マレーシア	158	52	37	24	7	38	0	32.8%	23.6%	15.1%	4.4%	24.1%	0.0%	
インドネシア	120	38	24	21	6	31	0	31.4%	20.1%	17.4%	4.9%	26.1%	0.1%	
フィリピン	115	28	27	15	6	39	0	24.3%	23.4%	13.3%	5.6%	33.4%	0.0%	
ベトナム	223	66	58	23	9	67	0	29.7%	26.0%	10.2%	3.8%	30.2%	0.0%	
インド	55	28	11	7	2	7	0	50.1%	20.8%	12.3%	4.0%	12.7%	0.0%	
英国	146	65	38	19	5	17	0	44.6%	26.3%	13.4%	3.7%	12.0%	0.0%	
ドイツ	93	39	21	13	5	15	0	42.6%	22.3%	13.7%	4.9%	16.5%	0.0%	
フランス	109	46	26	14	4	19	0	42.1%	23.8%	13.2%	3.5%	17.3%	0.0%	
イタリア	41	15	12	6	1	8	0	36.6%	29.1%	13.9%	2.1%	18.2%	0.0%	
スペイン	30	12	8	5	1	5	0	39.1%	26.5%	15.9%	2.1%	16.4%	0.0%	
ロシア	33	11	8	3	2	9	0	32.6%	25.3%	10.0%	5.6%	26.5%	0.0%	
米国	613	262	162	83	29	77	0	42.7%	26.4%	13.5%	4.7%	12.6%	0.0%	
カナダ	130	50	37	19	6	18	0	38.7%	28.5%	14.3%	4.5%	14.0%	0.0%	
オーストラリア	416	183	100	47	41	46	0	43.9%	24.0%	11.2%	9.8%	11.0%	0.0%	
その他	482	184	131	70	15	83	0	38.1%	27.1%	14.5%	3.1%	17.2%	0.0%	

(6) 来訪目的別にみる旅行支出

- 来訪目的別に一般客の旅行支出（パッケージ内訳を含む）をみると、「観光・レジャー」は1人当たり平均144,725円、「業務」は同154,312円、「その他」は同162,521円となっている（図表2-9）。

図表 2-9 来訪目的別にみる一般客1人当たり旅行支出（主要国籍・地域別）

主な来訪目的		観光・レジャー	業務 注1	その他 注2	MICE 関連 注3 (再掲)
旅行 支出 (円/人)	全国籍・地域	144,725	154,312	162,521	126,016
	韓国	70,940	80,930	105,203	72,394
	台湾	120,590	188,249	196,379	88,448
	香港	162,731	142,491	301,754	98,732
	中国	218,369	203,325	249,013	168,208
	米国	190,290	171,339	121,237	156,895

【参考】

一般客 目的別 構成比 (%)	全国籍・地域	観光・レジャー	業務	その他	MICE 関連
合計=100	79.2	12.4	8.4	7.4	
	韓国	86.5	7.5	6.0	5.6
	台湾	86.1	7.7	6.2	4.4
	香港	91.0	6.5	2.4	3.3
	中国	84.8	10.2	5.0	4.9
	米国	45.1	32.0	22.9	16.3

回答数注4	全国籍・地域	観光・レジャー	業務	その他	MICE 関連
	韓国	787	82	55	57
	台湾	632	52	43	30
	香港	661	45	16	22
	中国	966	116	62	59
	米国	612	441	314	226

注1)「業務」は、主な来訪目的が「展示会・見本市」「国際会議」「企業ミーティング」「研修」「その他ビジネス」の回答の集計結果である。
注2)「その他」は、主な来訪目的が「親族・知人訪問」「ハネムーン」「学校関連の旅行」「スポーツ・スポーツ観戦」「イベント」「留学」「治療・検診」「インセンティブツアー」「トランジット」「その他」の回答の集計結果である。
注3)「MICE関連」は、主な来訪目的が「イベント」「インセンティブツアー」「展示会・見本市」「国際会議」「企業ミーティング」「研修」の回答の集計結果である。
注4) 回答数の少ない数値については取り扱いに留意されたい。

(7) クルーズ客の旅行中支出

- クルーズ客の旅行中支出は1人当たり平均48,631円であった（図表2-10）。
- 費目別にみると、「買物代」が1人当たり平均47,195円、「飲食費」が同1,173円などとなっている（図表2-11）。
- クルーズ客の旅行消費額は175億円と推計される。費目別では、「買物代」が170億円、「飲食費」が4億円などとなっている（図表2-12）。

図表 2-10 クルーズ客1人当たり旅行中支出と旅行消費額（国籍・地域別）

国籍・地域	a. 旅行中支出 (円/人)	b. クルーズ客数 (人)		c. 旅行消費額 (=a×b) (億円)
		注1	前年比	
全国籍・地域	48,631	360,074	-23.7%	175
台湾	20,317	25,860	-33.3%	5
中国	53,170	298,322	-26.1%	159
その他注2	31,297	35,892	22.0%	11

注1) 船舶観光上陸許可を受けて日本に特例上陸した外国人の人数(法務省「出入国管理統計」)
注2) 国籍・地域毎で標本サイズが不十分な場合は「その他」国籍に統合している。

図表 2-11 クルーズ客1人当たり費目別旅行中支出（国籍・地域別）

国籍・地域	【費目別旅行中支出】 (円/人)					
	総額	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス 費	買物代 その他
全国籍・地域	48,631	0	1,173	181	82	47,195
台湾	20,317	0	2,119	2,032	286	15,880
中国	53,170	0	1,108	14	66	51,982
その他	31,297	0	1,030	239	64	29,965

図表 2-12 クルーズ客費目別旅行消費額（国籍・地域別）

国籍・地域	【費目別旅行消費額】 (億円)					
	総額	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス 費	買物代 その他
全国籍・地域	175	0	4	1	0	170
台湾	5	0	1	1	0	4
中国	159	0	3	0	0	155
その他	11	0	0	0	0	11

3. 土産品の購入実態

(1) 費目別購入率

- 費目別の購入率（その費目を購入した人の割合）は「菓子類」（71.0%）、「化粧品・香水」（42.3%）、「医薬品」（36.1%）の順で高い（図表 3-1）。
- 国籍・地域別で最も購入率が高い費目は、韓国と台湾、香港、米国で「菓子類」（それぞれ84.9%、79.3%、62.8%、37.1%）、中国で「化粧品・香水」（82.1%）となっている。

(2) 費目別購入者単価

- 費目別の購入者単価（その費目を購入した人における当該費目の1人当たり平均支出）は、「時計・フィルムカメラ」が6.3万円と最も高い（図表 3-1）。
- 国籍・地域別では、中国の「宝石・貴金属」（8.7万円）、「時計・フィルムカメラ」（10.7万円）が他の国籍・地域に比べ突出して高い。

図表 3-1 買物代の費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別、全目的）

費目	国籍・地域		韓国		台湾		香港		中国		米国	
	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類	71.0%	7,950	84.9%	5,652	79.3%	9,197	62.8%	7,795	74.0%	9,183	37.1%	6,937
酒類	19.8%	7,378	25.9%	4,417	20.0%	5,548	17.1%	10,090	13.9%	10,387	22.4%	9,938
生鮮農産物	6.5%	4,495	2.2%	5,164	13.7%	2,998	19.3%	3,735	5.2%	4,060	3.3%	8,691
その他食料品・飲料・たばこ	35.9%	8,452	34.7%	3,862	46.0%	7,924	40.9%	8,794	33.5%	10,922	30.8%	11,266
化粧品・香水	42.3%	34,264	27.7%	6,816	41.5%	26,728	45.2%	16,558	82.1%	53,852	8.0%	13,545
医薬品	36.1%	12,876	40.3%	5,294	56.8%	12,764	43.1%	9,944	47.6%	21,050	2.8%	6,629
健康グッズ・トイレットリー	16.0%	13,315	11.4%	5,517	28.9%	9,476	25.0%	14,782	22.1%	21,171	3.3%	6,373
衣類	36.0%	19,158	26.3%	10,825	43.4%	14,828	52.4%	23,015	37.3%	29,524	26.0%	17,686
靴・かばん・革製品	19.1%	28,009	9.5%	13,533	22.7%	16,733	32.2%	26,289	22.2%	54,838	6.9%	13,836
電気製品	8.7%	29,690	2.1%	11,473	15.5%	14,621	4.2%	22,823	16.9%	39,680	2.0%	20,483
時計・フィルムカメラ	3.1%	63,408	0.9%	10,841	1.5%	20,105	2.5%	67,242	6.0%	107,325	1.0%	26,691
宝石・貴金属	1.3%	37,097	0.5%	1,808	0.5%	8,251	1.0%	45,589	1.6%	87,246	3.0%	14,681
民芸品・伝統工芸品	7.2%	7,717	6.3%	2,567	5.3%	5,512	4.9%	6,532	6.6%	12,400	13.6%	9,243
本・雑誌・ガイドブックなど	4.3%	5,919	3.2%	2,042	4.4%	8,458	7.0%	5,194	3.5%	7,156	5.9%	7,528
音楽・映像・ゲームなどソフトウェア	3.3%	14,926	3.3%	10,457	3.7%	19,603	3.7%	11,027	3.8%	17,131	2.3%	13,720
その他買物代	7.1%	17,902	9.0%	7,715	4.7%	43,339	5.6%	22,016	3.4%	20,069	12.0%	21,362

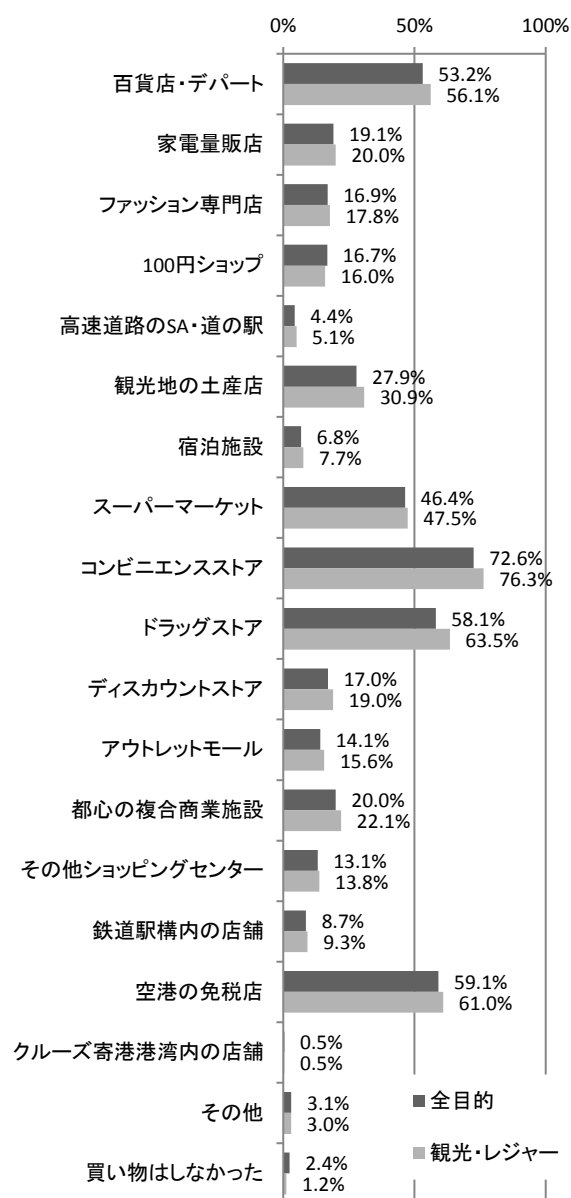
図表 3-2 買物代の費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別、観光・レジャー目的）

費目	国籍・地域		韓国		台湾		香港		中国		米国	
	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類	75.2%	7,689	87.8%	5,599	81.3%	8,488	63.8%	7,762	75.8%	8,930	40.3%	6,174
酒類	20.0%	6,423	26.5%	3,823	20.8%	5,508	17.2%	9,950	12.2%	8,501	26.0%	9,480
生鮮農産物	7.0%	3,857	2.0%	5,299	14.7%	2,876	20.8%	3,723	5.8%	4,027	2.6%	6,278
その他食料品・飲料・たばこ	37.3%	7,586	36.0%	3,550	46.9%	7,144	41.6%	8,853	33.2%	9,711	32.6%	9,089
化粧品・香水	46.1%	31,149	29.5%	6,631	43.5%	14,053	46.0%	15,924	83.4%	52,119	10.2%	14,004
医薬品	40.3%	12,869	42.4%	5,046	59.5%	12,463	44.8%	10,032	48.8%	21,868	2.6%	3,294
健康グッズ・トイレットリー	18.1%	13,474	12.2%	5,323	32.3%	9,528	25.9%	13,866	23.5%	22,173	3.4%	4,866
衣類	38.9%	18,672	27.8%	10,338	45.3%	13,863	54.1%	21,586	40.2%	28,919	32.5%	19,601
靴・かばん・革製品	21.0%	27,568	10.0%	9,881	24.9%	16,794	33.7%	23,384	23.7%	54,357	7.5%	13,751
電気製品	9.3%	24,957	2.1%	11,335	16.1%	13,824	4.3%	21,693	17.9%	32,887	2.1%	14,324
時計・フィルムカメラ	3.4%	66,937	1.0%	10,619	1.7%	20,105	2.6%	70,069	6.5%	110,690	1.1%	14,638
宝石・貴金属	1.3%	33,213	0.6%	1,808	0.5%	8,251	1.1%	45,589	1.7%	72,277	3.7%	11,933
民芸品・伝統工芸品	7.4%	7,576	6.9%	2,480	5.8%	5,209	5.4%	6,532	7.1%	12,905	15.0%	8,563
本・雑誌・ガイドブックなど	4.0%	5,185	2.8%	1,934	4.3%	7,350	6.5%	3,445	3.2%	6,049	7.1%	7,058
音楽・映像・ゲームなどソフトウェア	3.3%	16,036	3.1%	11,735	3.4%	19,821	3.5%	10,131	3.6%	19,218	2.3%	16,595
その他買物代	6.5%	12,558	8.5%	7,148	4.2%	14,274	5.7%	17,913	3.2%	19,012	11.6%	13,640

(3) 買物場所

- 買物場所は「コンビニエンスストア」(72.6%)、「空港の免税店」(59.1%)、「ドラッグストア」(58.1%)、「百貨店・デパート」(53.2%)、「スーパーマーケット」(46.4%)の順で高い(図表3-3)。

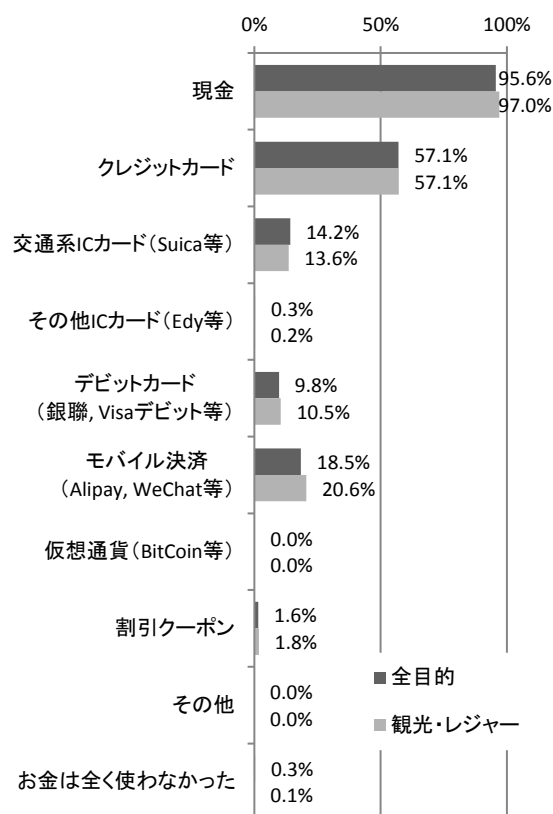
図表 3-3 買物場所
(全国籍・地域、複数回答)



(4) 利用した決済方法

- 利用した決済方法は「現金」(95.6%)が最も高く、次いで「クレジットカード」(57.1%)、「モバイル決済」(18.5%)、「交通系ICカード」(14.2%)、「デビットカード」(9.8%)の順で高くなっている(図表3-4)。

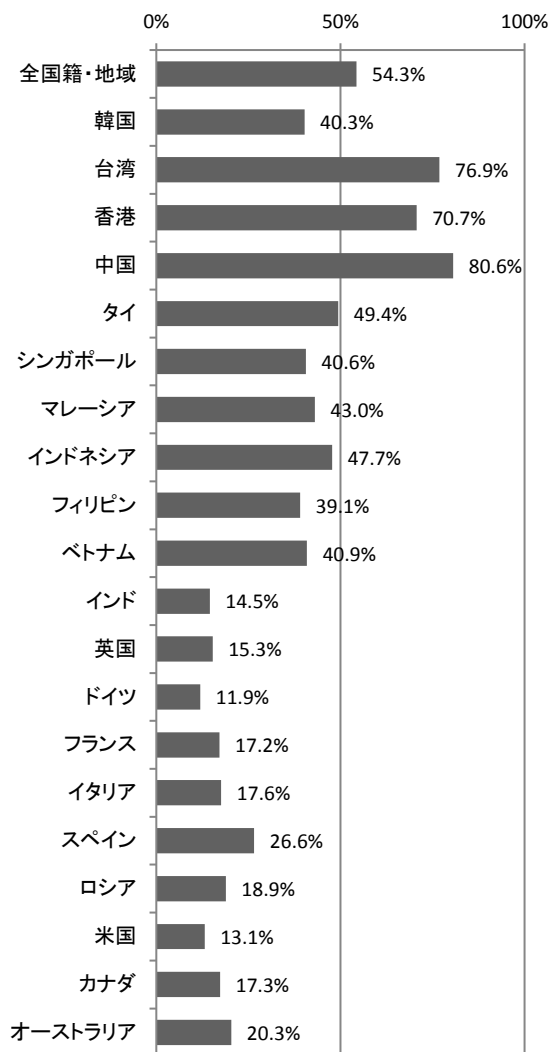
図表 3-4 利用した決済方法
(全国籍・地域、複数回答)



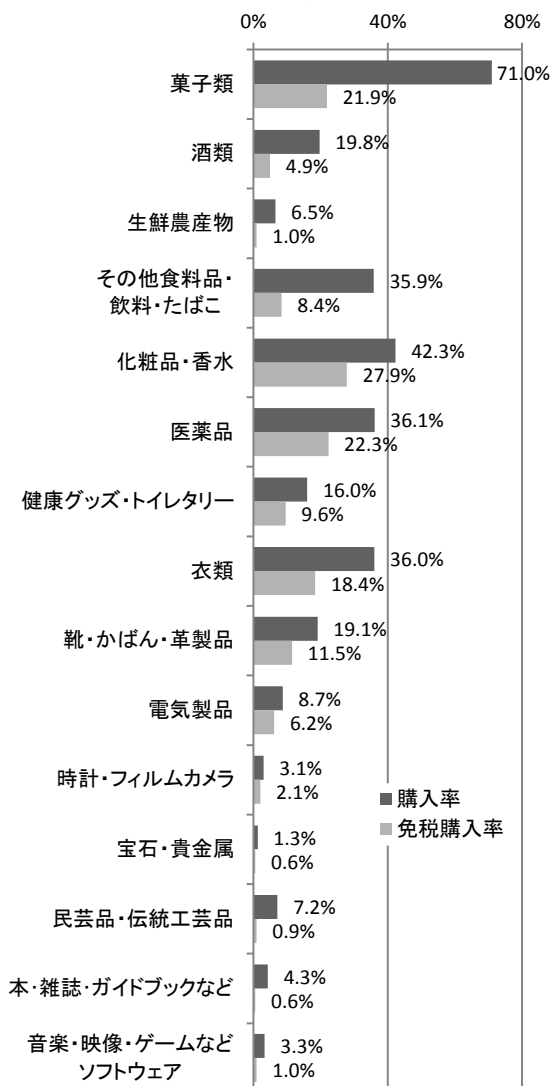
(5) 消費税免税手続きの実施状況

- 今回の日本滞在中に**消費税免税手続き**を実施した人の割合は全体の54.3%である(図表3-5)。
- 国籍・地域別にみると、台湾や香港、中国で7割超と高い。一方、インドや英国、ドイツ、フランス、イタリア、ロシア、米国、カナダでは2割未満と他の国籍・地域に比べて低い。
- 買物代の費目別に、消費税免税手続きをして当該費目を購入した人の割合(**費目別の免税購入率**、分母は一般客全体)をみると、「化粧品・香水」(27.9%)が最も高く、次いで「医薬品」(22.3%)、「菓子類」(21.9%)の順で高くなっている(図表3-6)。

図表 3-5 消費税免税手続きの実施率 (国籍・地域別)



図表 3-6 費目別購入率と費目別の免税購入率 (全国籍・地域、複数回答)



4. 満足度と再訪意向

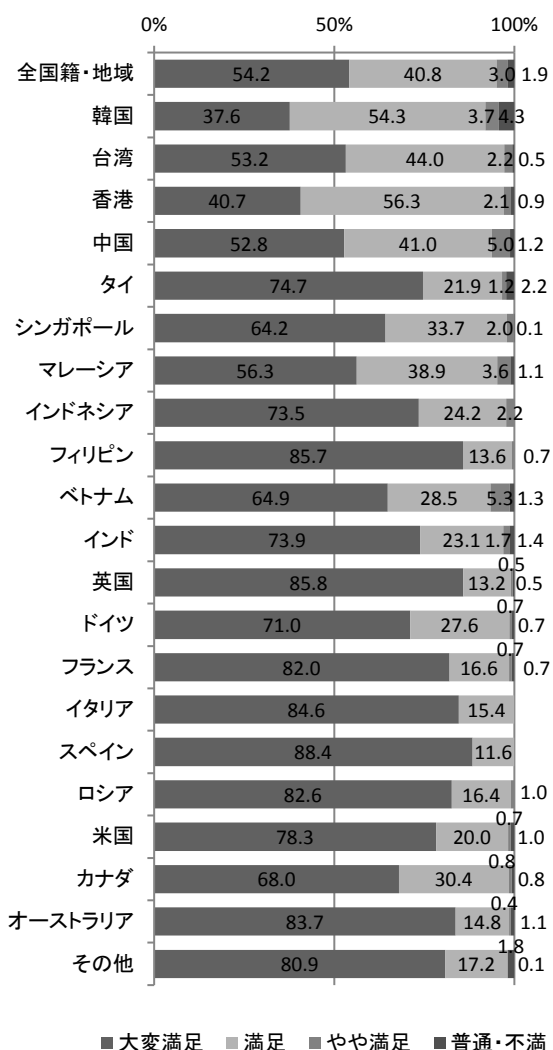
(1) 訪日旅行全体の満足度

- 今回の訪日旅行全体の満足度は「大変満足」54.2%、「満足」40.8%である（図表4-1）。
- 国籍・地域別では、フィリピンや英国、フランス、イタリア、スペイン、ロシア、オーストラリアで「大変満足」の割合が8割超と高い。

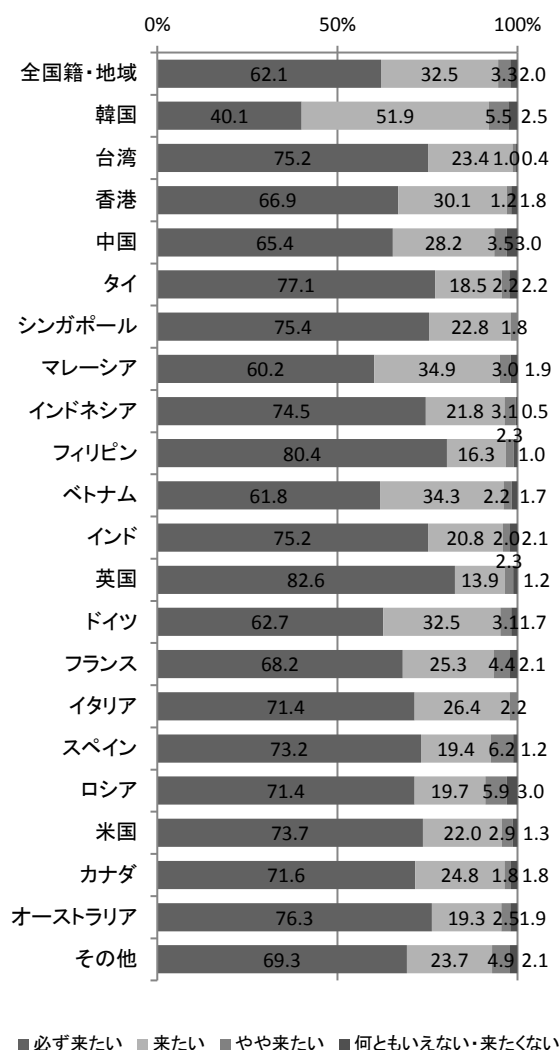
(2) 日本への再訪意向

- 日本への再訪意向では、「必ず来たい」が62.1%、「来たい」が32.5%である（図表4-2）。
- 国籍・地域別では、フィリピンや英国で「必ず来たい」の割合が8割超と高い。

図表 4-1 訪日旅行全体の満足度（国籍・地域別）



図表 4-2 日本への再訪意向（国籍・地域別）



(3) 最も満足した購入商品

- 最も満足した購入商品をみると、「菓子類」(23.3%)、「化粧品・香水」(13.1%)、「衣類」(11.8%)の順で高い(図表4-3)。
- 満足した理由をみると、「菓子類」では「美味しい」に加え「お土産に良い・頼まれた」とする回答が多くみられた。「化粧品・香水」「衣類」では「品質が良い」とする回答が最も多いが、「化粧品・香水」では「価格が手頃・自国より安い」「日本製」、「衣類」では「デザインが良い・かわいい」とする回答も多くみられた。

図表 4-3 最も満足した購入商品とその理由 (全国籍・地域)

商品区分	【最も満足した購入商品】 (自由記入による単一回答)	【満足した理由】(複数回答)													
		美味しい	品質が良い	自国で入手が難しい	価格が手頃・自国より安い	日本製	伝統的・日本独特	好きなブランド・商品である	デザインが良い・かわいい	人気がある・有名	お土産に良い・頼まれた	便利だから	その他		
菓子類	23.3	78.5	27.1	15.3	11.4	20.3	10.1	9.8	7.4	20.1	35.1	1.4	0.2		
酒類	3.6	69.8	33.4	23.5	16.6	33.9	19.6	11.8	3.3	7.6	16.1	1.2	0.2		
生鮮農産物	1.5	90.2	49.9	19.3	15.7	20.0	3.9	2.4	3.1	2.3	4.6	1.3	0.0		
その他食料品・飲料・たばこ	6.6	74.3	31.5	18.8	17.0	23.8	14.8	9.3	3.6	11.6	15.0	3.6	1.0		
化粧品・香水	13.1	0.0	63.5	12.6	39.9	38.4	2.9	27.0	3.4	20.0	15.0	1.4	0.3		
医薬品	6.7	0.0	69.2	14.9	25.8	36.0	2.0	4.1	0.7	15.9	18.7	3.2	0.1		
健康グッズ・トイレットリー	1.0	0.0	55.2	14.1	35.3	25.5	2.4	6.0	5.4	12.6	5.6	14.2	2.4		
衣類	11.8	0.0	50.4	11.9	37.3	19.6	6.7	23.6	48.1	8.6	4.6	2.5	0.6		
靴・かばん・革製品	7.0	0.0	51.1	13.1	39.8	18.3	3.0	30.3	45.3	13.5	2.7	2.5	0.5		
電気製品	4.9	0.0	61.9	14.2	42.4	37.9	0.9	13.3	10.3	17.7	2.9	4.1	1.3		
時計・フィルムカメラ	1.5	0.0	58.2	10.3	33.9	39.4	5.4	26.2	35.1	17.6	9.3	0.0	0.0		
宝石・貴金属	0.1	0.0	44.1	4.8	22.0	36.3	0.0	21.9	52.9	15.4	6.5	0.0	4.2		
民芸品・伝統工芸品	2.5	0.0	29.9	22.3	4.7	45.0	58.5	5.2	42.7	6.6	17.2	0.6	0.3		
本・雑誌・ガイドブックなど	1.1	0.0	19.6	50.0	14.6	27.1	20.1	21.9	21.1	14.6	8.1	0.4	2.4		
音楽・映像・ゲームなどソフトウェア	0.5	0.0	11.4	36.5	11.7	13.7	2.3	30.4	3.8	31.9	10.1	3.5	0.0		
その他買物代	14.7	0.0	37.0	24.4	20.5	27.5	13.0	22.8	40.3	15.4	13.7	2.6	0.8		
その他	0.2	0.0	20.9	14.9	39.5	20.1	12.9	10.0	13.2	14.9	0.0	48.0	11.1		
全体	100.0	27.1	43.8	16.8	25.1	27.1	9.4	17.1	19.8	15.5	16.7	2.4	0.6		

(4) 最も満足した飲食

- 最も満足した飲食をみると、「肉料理」(26.7%)、「ラーメン」(19.6%)、「寿司」(16.0%)の順で高い(図表4-4)。
- 満足した理由をみると、「美味しい」「食材が新鮮」に加え、「ラーメン」「肉料理」では「自国で味わうことができない」「伝統的・日本独特」「好きな料理・食品である」とする回答も多くみられた。

図表 4-4 最も満足した飲食とその理由 (全国籍・地域)

飲食区分	【最も満足した飲食】 (自由記入による単一回答)	【満足した理由】(複数回答)													
		美味しい	食材が新鮮	自国で味わうことができない	価格が手頃・自国より安い	量や種類が適切	伝統的・日本独特	好きな料理・食品である	盛り付けの見た目が良い	人気がある・有名	健康に良い	店のサービスや雰囲気	その他		
寿司	16.0	91.8	68.9	11.0	15.9	7.4	25.9	19.9	6.2	11.1	10.4	8.3	0.2		
ラーメン	19.6	93.2	23.8	16.6	13.0	7.5	24.4	20.6	3.9	18.4	3.1	7.2	0.3		
そば・うどん	4.4	91.3	20.2	22.2	11.3	7.7	26.8	14.9	3.5	7.5	9.7	10.9	1.3		
肉料理	26.7	95.0	40.2	18.6	13.6	8.0	17.3	21.0	4.1	13.0	2.6	9.9	0.2		
魚料理	12.4	89.1	71.2	17.3	11.1	5.2	20.2	20.3	7.0	10.3	6.9	6.1	0.0		
小麦粉料理	2.8	93.6	18.4	34.3	14.8	6.0	39.7	13.9	5.4	13.5	2.8	10.0	0.6		
その他日本料理	6.2	90.5	33.8	21.0	9.4	7.1	35.3	14.3	13.8	7.0	7.0	9.6	0.7		
外国の料理	0.7	93.1	23.7	5.1	9.6	3.2	4.4	19.0	10.8	8.2	1.4	10.2	3.2		
その他料理	4.6	91.0	30.9	23.0	9.5	9.9	18.8	17.8	6.8	9.8	5.7	9.4	0.8		
菓子類	3.0	95.1	18.4	22.6	9.0	4.3	20.6	14.9	4.4	22.0	3.8	4.1	0.4		
果物	0.5	89.5	69.4	16.9	9.2	0.0	7.4	16.7	7.9	3.9	14.0	1.2	0.0		
酒	1.2	87.9	18.8	21.6	11.2	5.3	25.2	9.5	2.6	14.8	5.2	6.4	0.5		
その他食料品・飲料	1.7	85.3	24.5	16.9	9.5	3.5	17.9	11.1	2.2	8.7	22.5	7.8	2.1		
全体	100.0	92.4	42.0	17.8	12.7	7.1	22.7	19.1	5.5	12.8	5.7	8.3	0.4		

5. 役に立った旅行情報

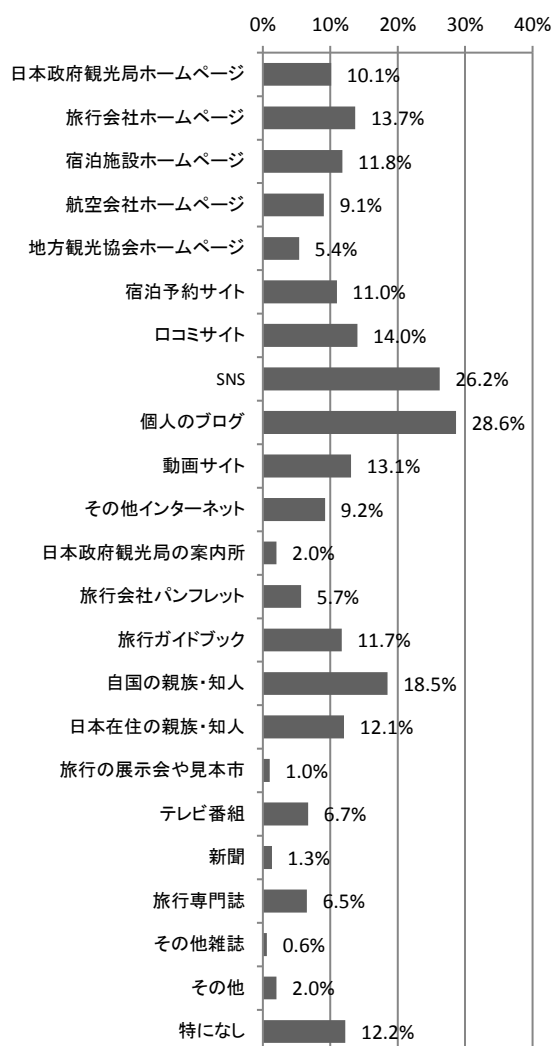
(1) 出発前に得た旅行情報源

- 出発前に得た旅行情報源で役に立ったものは、「個人のブログ」(28.6%)、「SNS」(26.2%)、「自国の親族・知人」(18.5%)の順で多い(図表5-1)。
- 「日本政府観光局ホームページ」の選択率は10.1%、「日本政府観光局の案内所」の選択率は2.0%であった。

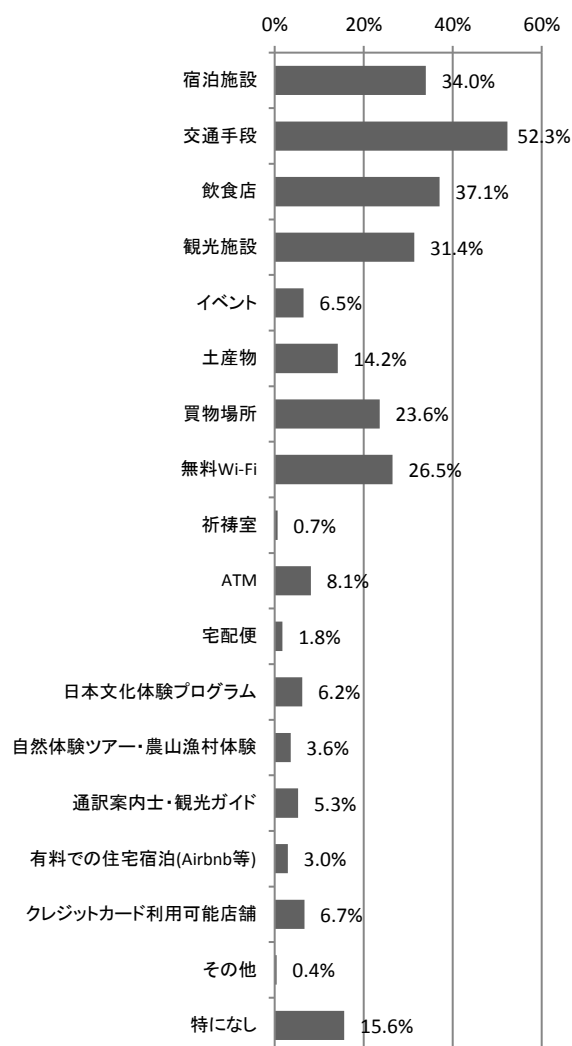
(2) 日本滞在中に得た旅行情報

- 日本滞在中に得た旅行情報で役に立ったものでは、「交通手段」が52.3%と最も多い。次いで「飲食店」(37.1%)、「宿泊施設」(34.0%)、「観光施設」(31.4%)、「無料Wi-Fi」(26.5%)の順で多い(図表5-2)。

図表 5-1 出発前に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



図表 5-2 日本滞在中に得た旅行情報で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



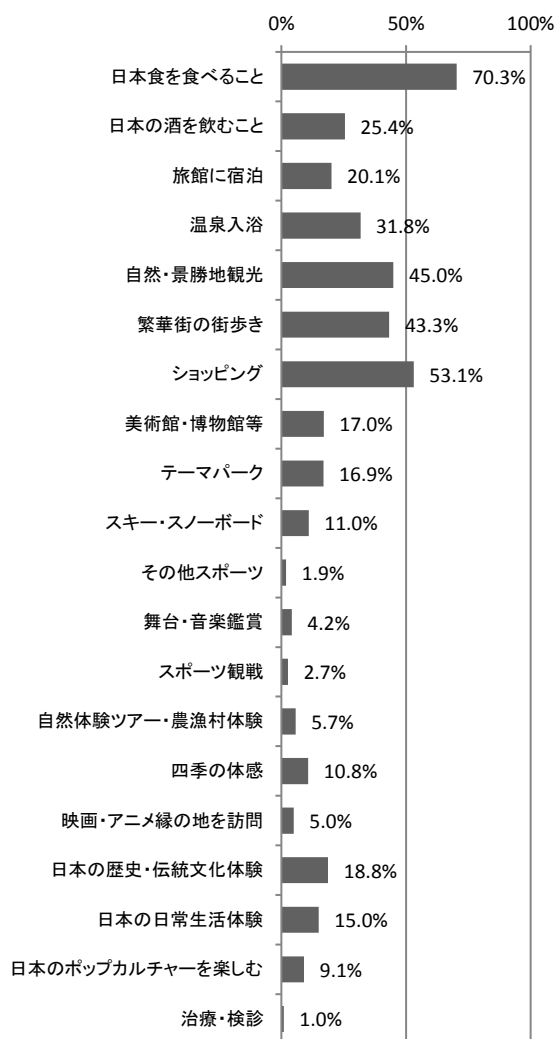
6. 日本滞在中の行動

(1) 訪日前に期待していたこと

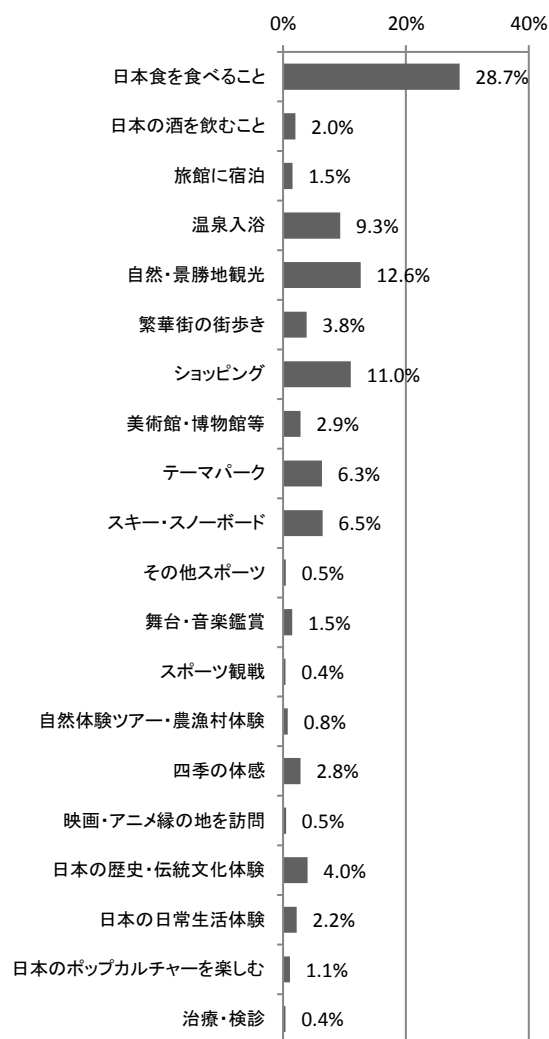
- 訪日前に期待していたことを複数回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」が70.3%と最も多かった。次いで「ショッピング」(53.1%)、「自然・景勝地観光」(45.0%)、「繁華街の街歩き」(43.3%)の順で多い(図表6-1)。

- 訪日前に最も期待していたことを単一回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」(28.7%)、「自然・景勝地観光」(12.6%)、「ショッピング」(11.0%)、「温泉入浴」(9.3%)の順となった(図表6-2)。

図表 6-1 訪日前に期待していたこと
(全国籍・地域、複数回答)



図表 6-2 訪日前に最も期待していたこと
(全国籍・地域、単一回答)



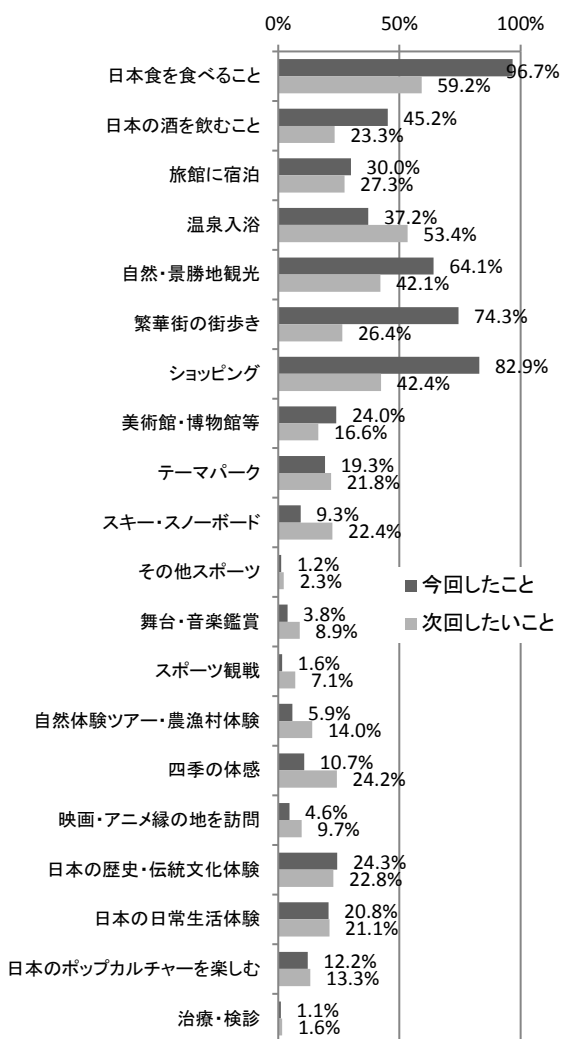
(2) 今回したことと次回したいこと

- 今回の日本滞在中にしたことでは、「日本食を食べること」「ショッピング」「繁華街の街歩き」「自然・景勝地観光」の順で選択率が高い(図表6-3)。
- 次回日本を訪れた時にしたいことでは、「日本食を食べること」「温泉入浴」「ショッピング」「自然・景勝地観光」の順で選択率が高い。

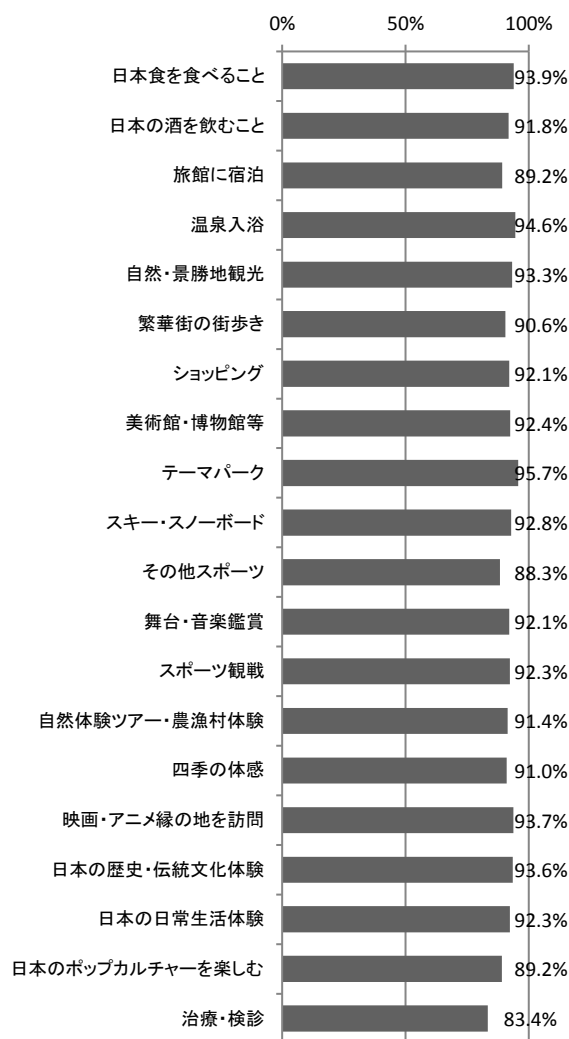
(3) 今回したことの満足度

- 今回の日本滞在中にしたことの満足度を尋ねた結果、「満足した」と回答した人の割合は「テーマパーク」(95.7%)、「温泉入浴」(94.6%)、「日本食を食べること」(93.9%)、「映画・アニメ縁の地を訪問」(93.7%)、「日本の歴史・伝統文化体験」(93.6%)の順で多かった(図表6-4)。

図表 6-3 今回したことと次回したいこと
(全国籍・地域、複数回答)



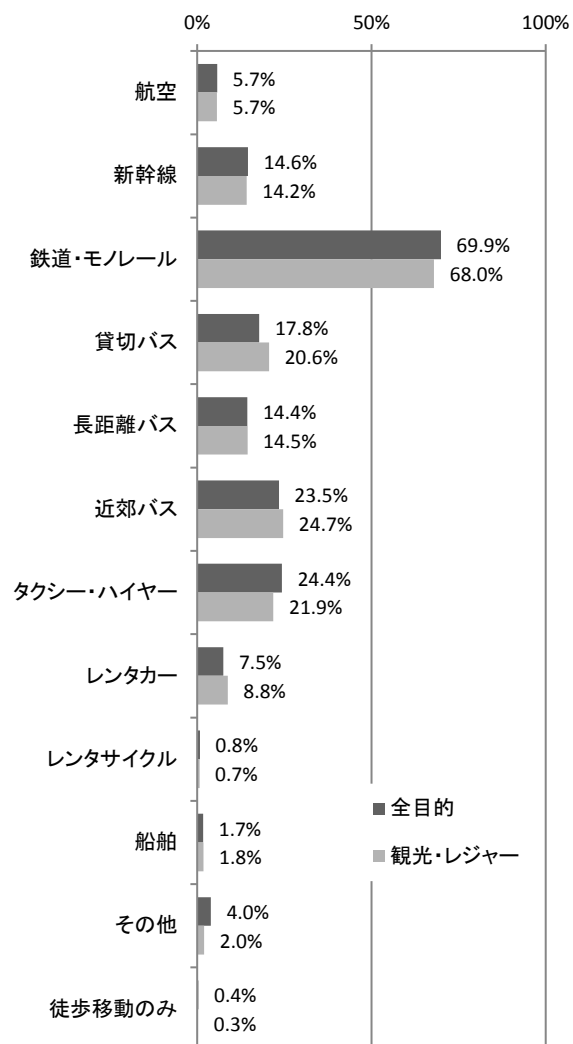
図表 6-4 今回した人のうち満足した人の割合
(全国籍・地域、複数回答)



(4) 利用した交通手段

- 利用した交通手段は「鉄道・モノレール」(69.9%)が圧倒的に多く、次いで「タクシー・ハイヤー」(24.4%)、「近郊バス」(23.5%)、「貸切バス」(17.8%)、「新幹線」(14.6%)の順で高い(図表6-5)。

図表 6-5 利用した交通手段
(全国籍・地域、複数回答)



II 訪日外国人消費動向調査について

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

訪日外国人旅行者の消費動向を明らかにし、外国人観光客誘致に関する施策の企画立案、評価等のための基礎資料を得ることを目的とする。

本調査では、目的に応じて以下に示す3つの調査を四半期毎に実施している。

A 全国調査

日本全体での訪日外国人の客層や旅行内容、消費実態を明らかにする。

B 1 地域調査

訪問地(都道府県)毎に、訪日外国人の客層や旅行内容、消費実態を明らかにする。

B 2 クルーズ調査

船舶観光上陸許可を得た訪日外国人の客層や旅行内容、消費実態を明らかにする。

(2) 調査の沿革

2010年(平成22年)

4-6月期より調査開始。

2014年(平成26年)

高松空港を調査地点に追加。

インドネシア、フィリピン、ベトナムを調査対象に追加。

調査票の変更(ラウンジ利用や消費税免税手続きに係る設問の追加等)。

2015年(平成27年)

函館空港、小松空港、富士山静岡空港、関門(下関)港、厳原港、鹿児島空港を調査地点に追加。

イタリア、スペインを調査対象に追加。調査票の変更(申込方法や訪問地毎の支出金額、世帯年収に係る設問の追加等)。

2018年(平成30年)

従来調査(A全国調査)に加え、B1地域調査、B2クルーズ調査を新たに開始。青森空港、茨城空港、富山空港、岡山空港、米子空港、佐賀空港、宮崎空港、境港、長崎港、那覇港を調査地点に追加。調査票の変更(訪日頻度に係る設問の追加、支出金額の費目細分化等)。

2019年(平成31年、令和元年)

B2クルーズ調査において平良港、石垣港を調査地点に追加。

(3) 調査の根拠法令

本調査は、統計法(平成19年法律第53号)第2条に規定する一般統計として実施した。なお、一般統計の実施と併せ、訪日旅行全体の満足度や再訪意向等の意識調査を同時に行った。

(4) 調査の対象

A 全国調査

日本国内の17空海港(※1)から出国する訪日外国人。

(※1) 新千歳空港、函館空港、仙台空港、東京国際空港、成田国際空港、富士山静岡空港、中部国際空港、小松空港、関西国際空港、広島空港、高松空港、福岡空港、鹿児島空港、那覇空港、関門港(下関)、博多港、厳原港

B 1 地域調査

日本国内の25空海港(※2)から出国する訪日外国人。

(※2) 新千歳空港、函館空港、青森空港、仙台空港、茨城空港、東京国際空港、成田国際空港、富士山静岡空港、中部国際空港、富山空港、小松空港、関西国際空港、米子空港、岡山空港、広島空港、高松空港、福岡空港、佐賀空港、宮崎空港、鹿児島空港、那覇空港、境港、関門港(下関)、博多港、厳原港

B 2 クルーズ調査

博多港、長崎港、那覇港、平良港又は石垣港に寄港するクルーズ船のうち、同港が日本国内の最終寄港地であるクルーズ船に乗船する訪日外国人であって、出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号）第 14 条の 2 に基づく船舶観光上陸の許可を得て同港に上陸した者。

ただし、A 全国調査、B 1 地域調査及び B 2 クルーズ調査いずれも以下の者を除く。

- 1) 日本に入国していないトランジット客
- 2) 乗員
- 3) 1 年以上の滞在者
- 4) 出入国管理及び難民認定法に基づく永住者、永住者の配偶者等及び定住者

(5) 抽出方法

本調査は標本調査であるが、空海港の国際線ターミナル搭乗待合ロビーにおいて日本から出国する訪日外国人を対象とした聞き取り調査の手法を採用しており、有意抽出法に該当する。したがって、厳密には調査から得られた結果の性質を理論的に評価することはできない。しかし、調査結果を可能な限り母集団の持つ性質に近づけるため、無作為抽出法で一般に用いられる標本設計の手法を適用して標本サイズを決定している。

A 全国調査

A 全国調査の標本設計においては、法務省「出入国管理統計」の外国人単純出国者数（前年同期）のうち、調査地点である 17 空海港からの出国者数を母集団とする。訪日外国人の国籍・地域により層化を行い、各層において独立に標本抽出を行う。

B 1 地域調査

B 1 地域調査の標本設計においては、法務省「出入国管理統計」の外国人単純出国者数（前年同期）のうち、調査地点である 25 空海港からの出国者数を母集団とする。訪日外

国人の出国港により層化を行い、各層において独立に標本抽出を行う。

B 2 クルーズ調査

国内最終寄港地と見込まれるクルーズ船を各調査港における調査対象の候補とする。調査対象候補となるクルーズ船を、次の寄港地（外国）の国・地域毎に層化した上で、予定寄港回数に基づく比例配分法によって調査対象便を抽出する。便毎の調査対象者数は均等割当とし、客層等の偏りを防ぐため 1 便当たりの回収数上限を 50 票と設定する。

(6) 目標精度と標本サイズ

A 全国調査

国籍・地域毎の「1 人当たり旅行総支出」の平均値を推定値とし、目標精度（推定値の標準誤差率）を表 1 のように定めた。

表 1 A 全国調査の目標精度

国籍・地域 (21区分)	目標 標準誤差率	目標 回収数	国籍・地域 (21区分)	目標 標準誤差率	目標 回収数
韓国	3.0%	780	英国	7.0%	190
台湾	3.0%	610	ドイツ	7.0%	290
香港	3.0%	650	フランス	7.0%	140
中国	3.0%	1,000	イタリア	10.0%	80
タイ	5.0%	300	スペイン	10.0%	70
シンガポール	7.0%	140	ロシア	10.0%	110
マレーシア	7.0%	360	米国	3.0%	1,250
インドネシア	7.0%	220	カナダ	7.0%	220
フィリピン	7.0%	250	オーストラリア	5.0%	240
ベトナム	7.0%	350	その他	5.0%	320
インド	10.0%	260	合計		7,830

この目標精度を達成するために必要となる標本サイズ（目標回収数）を、2016 年（平成 28 年）調査結果を用いて導出した。その結果、A 全国調査の標本サイズは各四半期 7,830 票となった。なお、調査港（出国港）毎の標本配分は、前年同期の外国人単純出国者数に比例して割り当てた。

B 1 地域調査

訪問地（都道府県）毎の「1 人 1 泊当たり旅行中支出」の平均値を推定値とし、目標精度（推定値の標準誤差率）を表 2 のように定めた。

表2 B1地域調査の目標精度

都道府県 (47区分)	目標 標準誤差率	目標 回収数	都道府県 (47区分)	目標 標準誤差率	目標 回収数
北海道	5.0%	250	三重県	15.0%	60
青森県	15.0%	50	滋賀県	10.0%	120
岩手県	15.0%	60	京都府	5.0%	420
宮城県	15.0%	60	大阪府	5.0%	360
秋田県	15.0%	50	兵庫県	10.0%	190
山形県	15.0%	50	奈良県	15.0%	170
福島県	15.0%	60	和歌山県	10.0%	90
茨城県	15.0%	80	鳥取県	15.0%	50
栃木県	15.0%	60	島根県	15.0%	60
群馬県	15.0%	50	岡山県	15.0%	60
埼玉県	15.0%	90	広島県	10.0%	80
千葉県	10.0%	1,270	山口県	15.0%	50
東京都	5.0%	570	徳島県	15.0%	60
神奈川県	10.0%	190	香川県	15.0%	60
新潟県	15.0%	80	愛媛県	15.0%	70
富山県	15.0%	50	高知県	15.0%	70
石川県	10.0%	80	福岡県	10.0%	50
福井県	15.0%	50	佐賀県	15.0%	120
山梨県	10.0%	170	長崎県	10.0%	120
長野県	10.0%	120	熊本県	10.0%	140
岐阜県	10.0%	70	大分県	10.0%	70
静岡県	10.0%	150	宮崎県	15.0%	50
愛知県	10.0%	110	鹿児島県	10.0%	60
			沖縄県	5.0%	230

この目標精度を達成するために必要となる標本サイズ(目標回収数)を、2016年(平成28年)予備調査の結果を用いて導出した。各都道府県訪問者の出現率は出国港によって異なるため、標本サイズに出現率の逆数を乗じて調査港(出国港)毎の必要回収数を算出し、B1地域調査の標本サイズは各四半期26,174票となった。なお、訪日外国人の国籍・地域毎の標本配分は、前年同期の外国人単純出国者数に比例して割り当てた。

B2クルーズ調査

調査港(国内最終寄港地)毎の「1人当たり旅行中支出」の平均値を推定値とし、目標精度(推定値の標準誤差率)を表3のように定めた。

表3 B2クルーズ調査の目標精度

最終寄港地 (3区分)	目標 標準誤差率	目標 回収数
博多港	5.0%	430
長崎港	5.0%	530
那覇・平良・石垣港	5.0%	430
総数		1,390

この目標精度を達成するために必要となる標本サイズ(目標回収数)を、2016年(平成28年)に実施した予備調査の結果を用いて導出した。その結果、B2クルーズ調査の標本サイズは各四半期1,390票となった。

(7) 調査事項

A 全国調査

入国日、入国した空海港、在留資格、国籍・地域、居住地、性別、年齢、同行者、日本への来訪回数、前回の来訪時期、過去1年間の来訪回数、主な来訪目的、訪問地名、宿泊施設の種類及び泊数、申込方法、ツアー料金又は個別手配者の往復航空(船舶)料金、旅行手配方法、ツアー料金に含まれるサービス、日本滞在中の費目別支出、消費税免税手続き実施状況、世帯年収、その他意識調査

B1地域調査及びB2クルーズ調査

国籍・地域、入国日、主な来訪目的、旅行手配方法、ツアー料金又は個別手配者の往復航空(船舶)料金、入国港、訪問地名、宿泊施設の種類及び泊数、費目別支出、利用した交通手段、買物場所、利用した決済方法、性別、年齢、在留資格、その他意識調査

(8) 調査の時期

2019年1月10日(木)～3月16日(土)

(9) 調査の方法

調査対象空海港の出国ロビーにいる訪日外国人に調査員が協力を求め、タブレット端末又は紙調査票を示しつつ、聞き取る方式(他計方式)により行う。

調査票対応言語

英語、韓国語、中国語(繁体字、簡体字)、タイ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ロシア語、インドネシア語、ベトナム語、以上12言語

2. 用語の解説

(1) 主要項目

一般客

クルーズ客（後述）を除く訪日外国人。

クルーズ客

出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）第14条の2に基づく船舶観光上陸の許可を得た訪日外国人。

注）訪日旅行の往復に航空機等を利用し、日本国内発着のクルーズ船を利用した訪日外国人は一般客に含まれる。

団体ツアー

旅行会社等が企画したツアーで、大半の旅程を団体で行動するもの。

個人旅行向けパッケージ商品

個人旅行者向けに、往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった旅行商品。

個別手配

団体ツアーや個人旅行向けパッケージ商品を利用せず、往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配すること。

購入率

ある商品やサービスを購入した人の割合。

購入者単価

ある商品（又はサービス）を購入した人を分母として算出される、その商品（又はサービス）を購入する際に支払った支出金額の平均値。当該商品（又はサービス）を購入していない人も含めて算出される支出金額の平均値（費目別旅行消費単価）とは区別して使用される。

旅行前支出

団体ツアー参加者及び個人旅行向けパッケージ商品の利用者についてはパッケージツ

アー参加費が旅行前支出となる。一方、個別手配者については航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃が旅行前支出となる。

旅行中支出

宿泊費や飲食費、交通費、娯楽等サービス費、買物代等、訪日外国人が日本滞在中に支払った支出金額。宿泊費や交通費などで旅行前に決済された場合でも旅行中支出に含まれるが、パッケージツアー参加費に含まれる支出金額は含まれない。

旅行総支出

旅行前支出と旅行中支出の合計。

パッケージ内訳

パッケージツアー参加費に含まれる宿泊費や飲食費、交通費等の国内収入分。回答者から直接報告を得ることができないため、観光・レジャー目的の個別手配者の旅行支出における費目別構成比を用いて推計する。

旅行支出

旅行中支出にパッケージ内訳を加算した金額。

旅行消費単価

1人当たり支出の総称であり、旅行中支出又は旅行支出の意。集計表の表題に使用している。

訪日外国人旅行消費額

旅行消費単価に旅行者数を乗じることにより推計される総額。

地方運輸局等

以下に示す10の地域区分。それぞれの地域区分に含まれる都道府県は以下の通り。

【1. 北海道】北海道

【2. 東北】青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

【3. 関東】茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県

【4. 北陸信越】新潟県、富山県、石川県、長野県

【5. 中部】福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

【6. 近畿】滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県

【7. 中国】鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

【8. 四国】徳島県、香川県、愛媛県、高知県

【9. 九州】福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

【10. 沖縄】沖縄県

(2) 支出費目

a. 宿泊費

ホテル、旅館、国民宿舎、モーテル、簡易宿泊所、山小屋、下宿屋、保養所、ユースホテル、ゲストハウス、会員制の宿泊施設（タイムシェア、パッケージレンタルを含む）、有料での住宅宿泊、合宿所、長期滞在者の家賃

注) パッケージツアー料金に含まれる宿泊費は含まれない。出発前にインターネット等で決済したものを含む。日本国外での宿泊費は含まれない。

b. 飲食費

食堂、レストラン、専門料理店、そば・うどん店、すし店、酒場、ビヤホール、バー、キャバレー、ナイトクラブ、喫茶店、ハンバーガー店、飲食系の移動販売、配達飲食サービス

注) パッケージツアー料金又は宿泊費に含まれる飲食費は含まれない。弁当等を購入して持ち帰った場合には e4. その他食料品・飲料・酒・たばこに分類。

c. 交通費

c1. 航空

飛行機（日本国内の移動のみ）

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。外国と日本との間の航空運賃は含まれない。

c2. Japan Rail Pass

JR グループ各社が外国人旅行者向けに提供している特別企画乗車券

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。「Japan Rail Pass」に加え、外国人旅行者向け JR 特別企画乗車券を含む。

c3. 新幹線・鉄道・地下鉄・モノレール

JR、鉄道、路面電車、地下鉄、モノレール、案内軌条式鉄道（ゆりかもめ等）、鋼索鉄道

（ケーブルカー）、索道（ロープウェイ等、ただしスキー場におけるものを除く）、交通系電子マネーのカード購入費、フリー乗車券（c2. Japan Rail Pass に該当するものを除く）

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。スキー場におけるリフト・ロープウェイ等の利用料金は d7. スキー場リフトに分類。

c4. バス

乗合バス（路線バス、長距離バス等）、貸切バス（団体観光バス等）

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

c5. タクシー

ハイヤー、タクシー

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

c6. レンタカー

レンタカー、レンタルバイク

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。ガソリン代や有料道路料金、有料駐車場料金は c8. その他交通費に分類。

c7. 船舶

船舶（日本国内の移動のみ）、遊覧船

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。外国と日本との間の船舶運賃は含まれない。貸ボートは d11. レンタル料、遊漁船は d12. その他娯楽等サービス費に分類。

c8. その他交通費

高速道路・有料道路・橋・トンネル等の通行料、駐車場料金、ガソリン代

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

d. 娯楽等サービス費

d1. 現地ツアー・観光ガイド

日本国内での現地ツアー、観光案内(ガイド)

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

d2. ゴルフ場

次の施設利用料：ゴルフ場、ゴルフ練習場、ボウリング場、テニスコート、フィットネスクラブ、プール、アイススケート場

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。スポーツ観戦料は d5. スポーツ観戦に分類。

d3. テーマパーク

次の入場料：テーマパーク、遊園地、公園

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

d4. 舞台・音楽鑑賞

次のチケット料金：音楽コンサート、演劇、歌舞伎、寄席、サーカス

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

d5. スポーツ観戦

次のチケット料金：相撲・サッカー・野球・ボクシング・プロレス・ゴルフの観戦

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。スポーツ施設利用料は d2. ゴルフ場に分類。

d6. 美術館・博物館・動植物園・水族館

次の入場料：美術館、博物館、動物園、植物園、水族館、公民館、図書館、城、プラネタリウム

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

d7. スキー場リフト

スキー場における索道(リフト・ロープウェイ等)の利用料金

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

d8. 温泉・温浴施設・エステ・リラクゼーション

スーパー銭湯、温泉浴場、砂湯、スパ、健康ランド、ネイルサロン、エステティックサロン、ボディケア、ハンドケア、フットケア、アロマオイルトリートメント、タラソテラピー

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

d9. マッサージ・医療費

あん摩マッサージ、指圧マッサージ、はり、きゅう、病院・医院・診療所での診療、整体等の医業類似行為

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。処方薬の購入は e6. 医薬品に分類。

d10. 展示会・コンベンション参加費

次の参加費：展示会、コンベンション、見本市、博覧会、品評会、学会、その他会議

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

d11. レンタル料

次のレンタル料：スキーウェア、スキー板、スノーボード板、スケート靴、スポーツ用品、自転車(レンタサイクル)、テント、ボート、ヨット、衣装、ビデオ、本、医療・福祉用具等

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

d12. その他娯楽等サービス費

公営競技（競馬・競輪等）の入場料・投票券（馬券・車券等）、映画館、ビリヤード場、囲碁・将棋所、マージャンクラブ、パチンコホール、ゲームセンター、ダンスホール、マリナー、遊漁船、芸妓（げいぎ）、カラオケボックス、釣堀、銀行やATMの手数料、両替手数料、保険料、学校、専門学校等の授業料、託児サービス・介護サービスの利用料、コインシャワー、コインランドリー、クリーニング、理容店、美容院、ラウンジ利用料、手荷物預かり所、写真現像等

注) パッケージツアー料金に含まれる同費用は含まれない。

e. 買物代**e1. 菓子類**

キャラメル、ドロップ、キャンデー、チョコレート、チューインガム、焼菓子、ビスケット、米菓、和生菓子、洋生菓子、スナック菓子、その他菓子類

e2. 酒類

酒全般：清酒、みりん、ビール、発泡酒、ウイスキー類、果実酒類、合成清酒、焼酎、スピリッツ、リキュール

注) 飲食店等で消費した場合は **b. 飲食費** に分類。宿泊費に含まれている飲食費は **a. 宿泊費** に計上。

e3. 生鮮農産物

野菜（きのこを含む）、果物、花、種苗等

注) 卵・肉等の畜産物、魚等の水産物、加工食品は **e4. その他食料品・飲料・たばこ** に分類。

e4. その他食料品・飲料・たばこ

・**e1. 菓子類**～**e3. 生鮮農産物**を除く食料品全般：卵、肉類、魚介類、缶詰・瓶詰、乳製品、冷凍食品、食用油、精米、乾めん、即席めん、マカロニ・スパゲッティ、生めん、パ

ン、ジャム、はちみつ、調味料・香辛料、みそ、レトルト食品、即席ラーメン、総菜、弁当、豆腐、納豆、健康食品

・酒類を除く飲料全般：緑茶（茶葉）、紅茶（茶葉）、ウーロン茶（茶葉）、コーヒー（豆又は挽いたもの）、炭酸飲料、果実飲料、緑茶飲料、紅茶飲料、ウーロン茶飲料、コーヒー飲料、麦茶飲料、豆乳、ミネラルウォーター、スポーツドリンク、栄養ドリンク

・たばこ全般：紙巻たばこ、葉巻たばこ等

注) 飲食店等で消費した場合は **b. 飲食費** に分類。宿泊費に含まれている飲食費は **a. 宿泊費** に計上。

e5. 化粧品・香水

香水、オーデコロン、頭髮用化粧品（シャンプー、ヘヤーリンス、養毛剤、整髪料等）、皮膚用化粧品（クリーム、乳液、化粧水、パック等）、仕上用化粧品（ファンデーション、口紅、アイメイクアップ等）、日やけ止め、ひげそり用化粧品、歯磨剤

注) 歯ブラシ、化粧用ブラシは **e16. その他買物代** に分類。

e6. 医薬品

医薬品（風邪薬、胃腸薬、湿布薬、目薬等）、調剤薬局での処方薬、腋臭防止剤、洗眼薬、虫除け、外用消毒剤、軟膏剤、ビタミン剤等サプリメント、その他医薬部外品

e7. 健康グッズ・トイレタリー

マッサージ用具（電気製品でないもの）、美顔用具（電気製品でないもの）、エクササイズ用具（電気製品でないもの）、アイマスク、爪切り、磁気ネックレス、石けん・合成洗剤、界面活性剤、柔軟仕上げ剤、医療用ガーゼ、包帯、脱脂綿、ばんそうこう、綿棒、紙タオル、紙ナプキン、紙おむつ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパー等の紙製衛生用品

e8. 衣類

衣服、スポーツ用衣服、下着・寝着類、コート、レインコート、帽子、毛皮製衣服、ネクタイ、スカーフ、マフラー、ハンカチーフ、靴下、手袋、帽子、和服（着物、浴衣）、帯、足袋類等の和装製品

e9. 靴・かばん・革製品

靴・履物、スポーツ用靴（登山靴、スケート靴、ゴルフ靴等）、スリッパ、サンダル、かばん、ハンドバッグ、リュック、ランドセル、スーツケース、名刺入れ、財布、ベルト、腕時計用革バンド

e10. 電気製品

デジタルカメラ、ビデオカメラ、デスクトップパソコン、ノートパソコン、ディスプレイ・モニター、外部記憶装置、プリンタ、炊飯器、ジャーポット、電子レンジ、電気冷蔵庫、食器洗い乾燥機、電磁調理器、エアコン、扇風機、電気温水器、除湿器、加湿器、空気清浄機、電気アイロン、掃除機、洗濯機、洗濯物乾燥機、電気温水洗浄便座、電気ドライヤー、電気シェーバー、電気ストーブ、電気カーペット、電気マッサージ器具、ランプ、携帯電灯、懐中電灯、乾電池、蓄電池、ステレオセット、デジタルオーディオディスクプレイヤー、補聴器、スピーカ、マイクロホン、イヤホン、テレビ、ラジオ、電話機、ファクシミリ、携帯電話機、カーナビゲーションシステム、電気製品の部品

e11. 時計・フィルムカメラ

腕時計、置時計、ストップウォッチ、タイマー時計、時計の部品、フィルムカメラ、インスタントカメラ、カメラレンズ、カメラ付属品（ストロボ、三脚等）、望遠鏡、双眼鏡

e12. 宝石・貴金属

宝石（天然宝石、真珠等）や貴金属（金、銀、プラチナ等）が主体である以下の製品：アク

セサリー（ネックレス、ブレスレット、指輪、イヤリング、ブローチ等）、メダル、貴金属製たばこケース、貴金属製ナイフ・フォーク・スプーン・皿等の洋食器類、その他の身辺細貨品

e13. 民芸品・伝統工芸品

日本の地域独自の手工芸品に該当する以下の製品：織物、染色品、陶磁器、漆器、ガラス容器、木工品、竹工品、金工品、仏壇、仏具、和紙、文具（筆、墨、硯、そろばん）、石工品、人形、玩具、扇子、団扇、和傘、提灯、和楽器、工芸用具、工芸材料、アクセサリ（ネックレス、ブレスレット、指輪、イヤリング、ブローチ等）

e14. 本・雑誌・ガイドブックなど

新聞、書籍、マンガ、雑誌、定期刊行物、その他の出版物、絵葉書、ポスター

e15. 音楽・映像・ゲームなどソフトウェア

音楽や映像等のコンテンツが記録されているメディア（CD、DVD、ブルーレイディスク、磁気テープ、レコード等）、ゲームソフト、コンピュータソフト（CD、DVD等）、有料アプリ

e16. その他買物代

寝具、じゅうたん・カーペット、タオル、カーテン、クッション、家具、文房具、箸（はし）、台所用品（包丁、まな板等）、食器、アクセサリ、乗用車・二輪自動車・自転車とその部品、空の記録メディア（CD、DVD、ブルーレイディスク、磁気テープ等）、玩具（おもちゃ）、ゲーム機、楽器、歯ブラシ、化粧用ブラシ、清掃用品（ほうき、はたき、モップ）、洋傘、マッチ、たばこ用ライター、模型（地球儀、食品模型）、魔法瓶、線香類、眼鏡、眼鏡わく、眼鏡レンズ、コンタクトレンズ、カメラフィルム等

注) e12. 宝石・貴金属又は e13. 民芸品・伝統工芸品に相当するものを除く。

f. その他

郵便、宅配便の利用料金、公衆電話、携帯電話等の通話料金、その他 (a. 宿泊費から e. 買物代までに相当しないもの)

注) 現地ツアー料金に含まれる保険料は d1. 現地ツアー・観光ガイドに計上。電話機本体の購入は e10. 電気製品に分類。

(3) 買物場所

百貨店・デパート

原則として百貨店協会加盟の店舗

家電量販店

PCやカメラ、電気製品を専門に販売する店舗

ファッション専門店

服・鞆・靴・アクセサリ・高級腕時計等を専門に販売する店舗

100円ショップ

店内の商品を原則として1点100日本円均一で販売する形態の小売店

高速道路のSA・道の駅

高速道路のサービスエリア(SA)やパーキングエリア(PA)、国土交通省に登録されている「道の駅」

観光地の土産店

観光地内にある小売店

宿泊施設

旅館・ホテル等の館内に併設されている土産店

スーパーマーケット

高頻度に消費される食料品や日用品等をセルフサービスで短時間にも買えるようにした小売店舗

コンビニエンスストア

年中無休で長時間の営業を行い、小規模な店舗において主に食品、日用雑貨等多数の品種を扱う形態の小売店

ドラッグストア

医薬品や化粧品、トイレタリーを中心とし、併せて日用品や文房具、食料品等を取扱う店舗

ディスカウントストア

一時的なセールではなく常に低価格で商品を提供する安売り店舗で、一般的には生鮮食料品を除く生活用品を総合的に取り扱う

アウトレットモール

「メーカー品」(通常、メーカーのブランド名を表示したもの)や、「高級ブランド品」(通常、百貨店等で高額でも購入者がつき、販売可能なもの)を低価格で販売する複数のアウトレット店舗を一箇所に集めモールを形成したショッピングセンター

都心の複合商業施設

都心部に立地し、商業施設や飲食施設、映画館、遊技場等の娯楽施設等が一体的に整備された施設

その他ショッピングセンター

複数の小売店舗が入居する商業施設で、上記の買物場所に当てはまらないもの

鉄道駅構内の店舗

駅構内にある小型売店

注) 駅ビルは「百貨店・デパート」に含まれる。

空港の免税店

空港の制限区域内にあるブランドショップ

クルーズ寄港港湾内の店舗

クルーズ船が寄港する港の旅客施設内に設置されている小売店舗(臨時店舗を含む)

その他

上記に当てはまらない買物場所(書店、CD・DVD・レコード販売店、家具屋、観光施設内にある店舗、アンテナショップ、郵便局、質屋・金券ショップ等)

3. 調査の結果

(1) 表章事項

A 全国調査及び B 1 地域調査

国籍・地域別、居住地別ならびに訪問地（都道府県及び地方運輸局等）別の3つの集計区分毎に、回答者属性や旅行内容に係る構成比、費目別購入率・購入者単価、回答者属性や旅行内容別の旅行消費単価、平均泊数を表章している。加えて、国籍・地域別の消費税に係る免税手続き実施状況、国籍・地域別及び出国港別の都道府県別訪問率を表章している。

参考として、パッケージツアー参加費内訳を含む旅行消費単価や、訪日旅行に関する意識について国籍・地域別の集計を行っている。また、主な来訪目的が「観光・レジャー」の旅行者に限定して、国籍・地域別及び訪問地（都道府県及び地方運輸局等）別の集計区分による集計も行っている。

B 2 クルーズ調査

国内最終寄港地別を集計区分とし、回答者属性や旅行内容に係る構成比、費目別購入率・購入者単価、回答者属性や旅行内容別の旅行消費単価、平均泊数を表象している。

(2) 集計方法

ウェイトバック集計

本調査の回答数は訪日外国人の「国籍・地域」や帰国時に利用する「出国港」によって区分される層毎で標本の抽出率が異なる。そのため、集計結果を母集団の構成に合わせることを目的として、集計表の作成にあたってはウェイトバック（重み付け）を施している。四半期調査結果では、日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」ならびに法務省「出入国管理統計」の単純出国者数をウェイトとして使用している。

なお、集計表中に統計精度の参考値として「回答数」を付記しているが、これは回収さ

れた回答数を単純に計数したものであり、ウェイトバックを施していない。そのため、ウェイトバック集計により算出された「構成比」や「購入率」「選択率」などの統計値と、「回答数」を元に算出するこれらの数値は一致しない点に留意されたい。

当該ウェイトバック集計の算出式は次の通りである。

$$X = \frac{\sum_i x_i N_i}{\sum_i N_i}$$

X : 全体（全国籍・地域）の統計値

x_i : 層 i の統計値

N_i : 層 i の訪日外客数

さらに、A 全国調査と B 1 地域調査の整合を図るため、B 1 地域調査から導出される集計表については、以下の数値に関して A 全国調査の結果と一致するようにウェイトの調整を行っている。

- ・国籍・地域（21 区分）及び主な来訪目的（3 区分）別の旅行者数
- ・国籍・地域（21 区分）及び主な来訪目的（2 区分）別の旅行中支出（総額、大費目別）

旅行支出の円換算

旅行支出については、円又は自国の通貨で調査し、原則として IMF（国際通貨基金）公表の日次データによる調査期間中平均値を用いて円換算した。但し、IMF にデータがない通貨のうち、ニュー台湾ドル及び香港ドルについては FRB（連邦準備制度理事会）、インドネシア・ルピアおよびベトナム・ドンについては財務省貿易統計の資料を基に円換算を作成した。

(3) 調査結果の精度

A 全国調査

表4 国籍・地域別1人当たり旅行総支出

国籍・地域 (21区分)	標準 誤差率	有効 回答数	国籍・地域 (21区分)	標準 誤差率	有効 回答数
韓国	2.1%	924	英国	4.6%	182
台湾	3.7%	727	ドイツ	5.2%	299
香港	3.3%	722	フランス	5.5%	140
中国	2.2%	1,144	イタリア	6.6%	85
タイ	5.3%	343	スペイン	6.1%	78
シンガポール	4.9%	159	ロシア	5.8%	110
マレーシア	4.1%	370	米国	1.9%	1,367
インドネシア	3.8%	223	カナダ	5.0%	221
フィリピン	4.7%	275	オーストラリア	3.0%	277
ベトナム	5.2%	365	その他	3.4%	314
インド	4.4%	269			
			総数		8,594

B 1 地域調査

表5 訪問地別1人1泊当たり旅行中支出

都道府県 (47区分)	標準 誤差率	有効 回答数	都道府県 (47区分)	標準 誤差率	有効 回答数
北海道	2.1%	1,963	三重県	16.7%	134
青森県	14.5%	110	滋賀県	11.5%	116
岩手県	15.4%	97	京都府	3.2%	2,158
宮城県	10.3%	171	大阪府	2.1%	3,849
秋田県	14.2%	63	兵庫県	6.9%	329
山形県	7.8%	169	奈良県	23.7%	283
福島県	12.7%	78	和歌山県	12.4%	146
茨城県	11.0%	112	鳥取県	10.0%	86
栃木県	7.1%	164	島根県	19.6%	47
群馬県	9.4%	150	岡山県	10.7%	161
埼玉県	11.9%	149	広島県	6.0%	497
千葉県	5.1%	955	山口県	12.4%	85
東京都	1.7%	6,865	徳島県	12.1%	60
神奈川県	4.8%	768	香川県	5.7%	248
新潟県	4.0%	290	愛媛県	8.9%	102
富山県	12.1%	148	高知県	11.9%	49
石川県	11.5%	116	福岡県	2.1%	2,335
福井県	18.1%	50	佐賀県	7.6%	185
山梨県	6.6%	819	長崎県	5.0%	346
長野県	3.4%	1,050	熊本県	5.1%	426
岐阜県	4.3%	963	大分県	2.8%	940
静岡県	6.2%	864	宮崎県	12.4%	98
愛知県	2.7%	2,273	鹿児島県	8.0%	202
			沖縄県	5.8%	348
			総数		26,817

B 2 クルーズ調査

表6 国内最終寄港地別1人当たり旅行中支出

最終寄港地 (3区分)	標準 誤差率	有効 回答数
博多港	6.9%	497
長崎港	7.2%	488
那覇・平良・石垣港	10.8%	385
総数		1,370

(4) 利用上の注意

- 2018年より調査方法を変更したため、2017年までの数値との比較には留意が必要である。
- 各数値はウェイトバック集計後に四捨五入をしており、全体の数値と内訳の合計とは一致しない場合がある。
- 集計表で使用されている「-」は、該当する回答者のいない層（又は集計対象外の層）であることを示している。
- 集計事項により回答数が小さい数値については、取り扱いに留意されたい。
- 都道府県、地方運輸局等別の訪問地には、出入国空港の所在地が含まれる。

<集計表>

【一般客（全目的）】

表 1-1	国籍・地域（21 区分）別	回答者属性および旅行内容	
表 1-2	居住地（21 区分）別	回答者属性および旅行内容	
表 1-3	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	回答者属性および旅行内容	
表 2-1	国籍・地域（21 区分）別	費目別購入率および購入者単価	
表 2-2	居住地（21 区分）別	費目別購入率および購入者単価	
表 2-3	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	費目別購入率および購入者単価	
表 3-1	国籍・地域（21 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価	
表 3-2	居住地（21 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価	
表 3-3	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価	
表 3-4	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	1 人 1 泊当たり旅行消費単価	
表 4-1	国籍・地域（21 区分）別	平均泊数	
表 4-2	居住地（21 区分）別	平均泊数	
表 4-3	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	平均泊数	
表 5-1	国籍・地域（21 区分）別	消費税に係る免税手続き実施状況	
表 6-1	国籍・地域（21 区分）別	都道府県別訪問率	
表 6-2	出国港（25 区分）別	都道府県別訪問率	
参考 1	国籍・地域（21 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む）	
参考 2	国籍・地域（21 区分）別	費目別 1 人 1 回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む）	
参考 3	国籍・地域（21 区分）別	訪日旅行に関する意識（満足度など）	

【一般客（観光・レジャー目的）】

参考 4	国籍・地域（21 区分）別	回答者属性および旅行内容	
参考 5	国籍・地域（21 区分）別	費目別購入率および購入者単価	
参考 6	国籍・地域（21 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価	
参考 7	国籍・地域（21 区分）別	平均泊数	
参考 8	国籍・地域（21 区分）別	都道府県別訪問率	
参考 9	国籍・地域（21 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む）	
参考 10	国籍・地域（21 区分）別	費目別 1 人 1 回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む）	
参考 11	国籍・地域（21 区分）別	訪日旅行に関する意識（満足度など）	
参考 12	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	回答者属性および旅行内容	
参考 13	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	費目別購入率および購入者単価	
参考 14	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価	
参考 15	訪問地（都道府県 47 区分および地方運輸局等 10 区分）別	平均泊数	

【クルーズ客（船舶観光上陸許可を得た外国人）】

表 7-1	国内最終寄港地（3 区分）別	回答者属性および旅行内容	
表 7-2	国内最終寄港地（3 区分）別	費目別購入率および購入者単価	
表 7-3	国内最終寄港地（3 区分）別	1 人 1 回当たり旅行消費単価	
表 7-4	国内最終寄港地（3 区分）別	都道府県別訪問率	

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字）、中国語（簡体字）

訪日外国人の消費動向
2019年1-3月期（速報） 報告書

発行 2019年7月

編集 国土交通省観光庁
観光戦略課観光統計調査室

〒100-8918

東京都千代田区霞が関2丁目1番2号

電話 代表 03 (5253) 8111

内線 27223、27217

直通 03 (5253) 8325

URL <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>